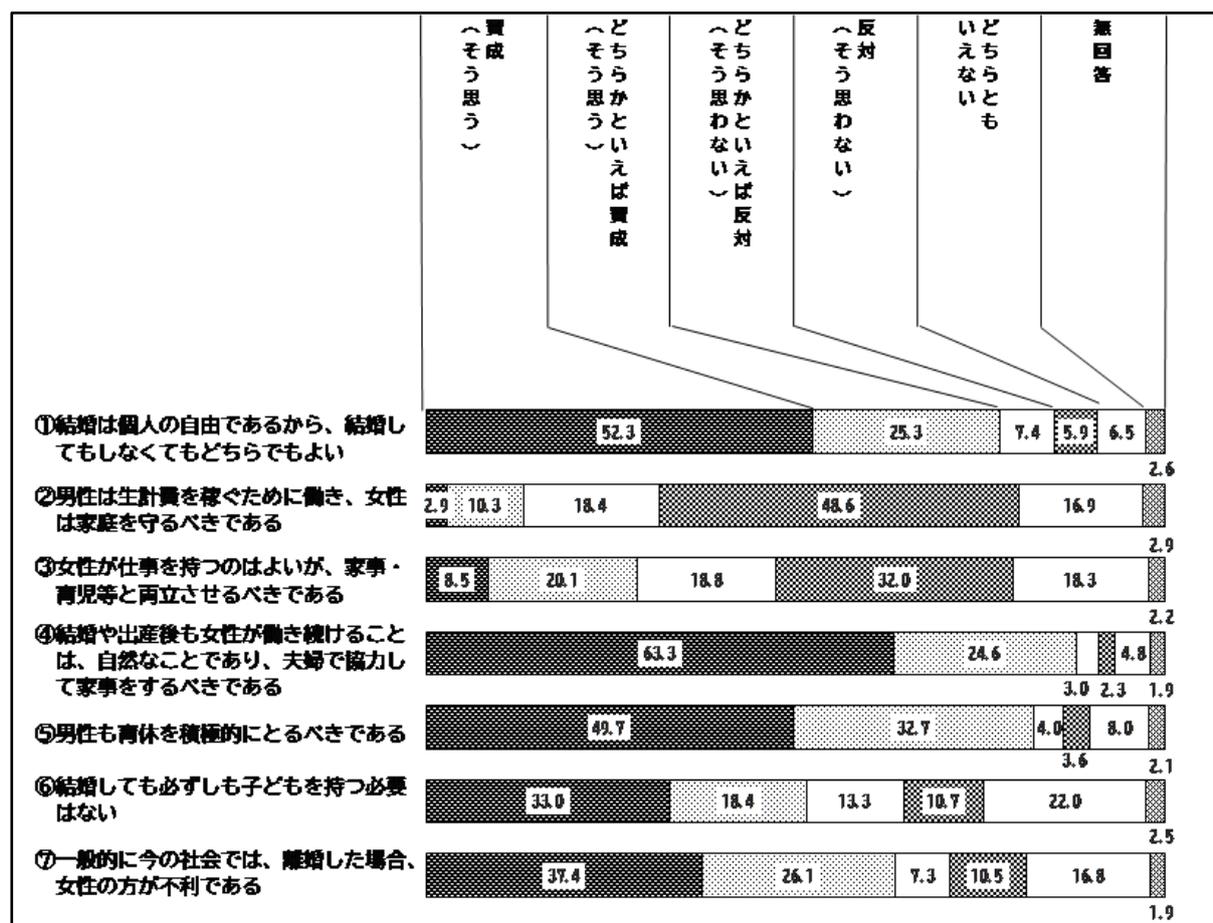


2 家庭・結婚観、地域活動について

(1) 結婚、家庭、離婚に関する考え方

| | |
|-----|------------------------------------|
| 問 8 | あなたは、結婚、家庭、離婚に関する次のような考え方をどう思いますか。 |
|-----|------------------------------------|

◇全体

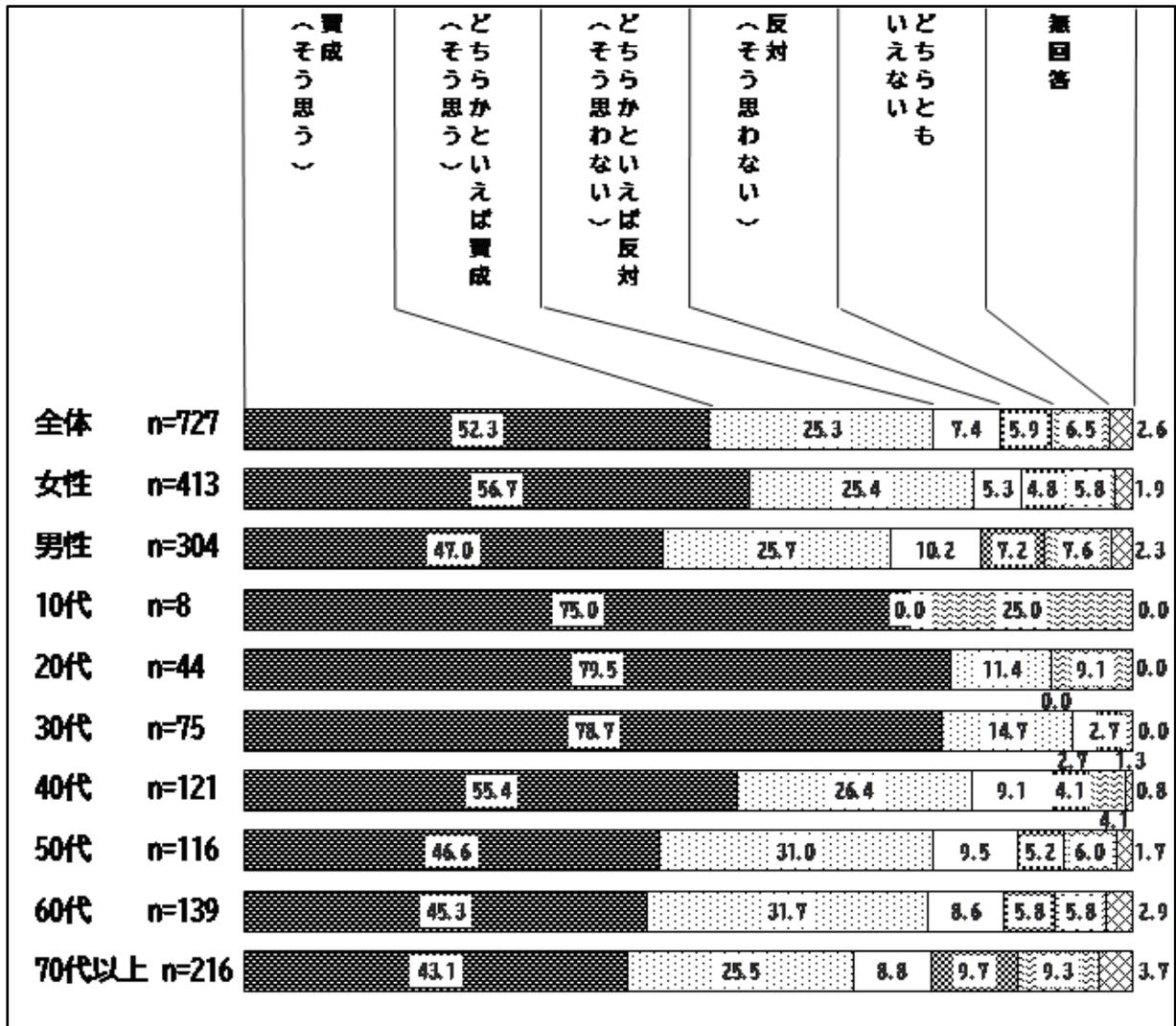


- “賛成派”の割合は、「結婚や出産後も女性が働き続けることは、自然なことであり、夫婦で協力して家事をするべきである」(87.9%)、「男性も育休を積極的にとるべきである」(82.4%)、「結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもどちらでもよい」(77.6%)、「一般的に今の社会では、離婚した場合、女性のほうが不利である」(63.5%)の順である。
- “反対派”の割合が大きいのは、「男性は生活費を稼ぐために働き、女性は家庭を守るべきである」(67.0%)と、「女性が仕事を持つのはよいが、家事・育児等と両立させるべきである」(50.8%)である。

※ “賛成派”とは、「賛成」と「どちらかといえば賛成」の割合の合計。
 “反対派”とは、「反対」と「どちらかといえば反対」の割合の合計。

① 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

◇全体



- 全体では、“賛成派”が77.6%、“反対派”が13.3%、“どちらともいえない”が6.5%である。
- “賛成派”は、女性(82.1%)が男性(72.7%)を上回る。年代別では、20代から40代の割合が特に高い。
- “反対派”は、男性(17.4%)が女性(10.1%)を上回り、年代別では、50代から70代以上の割合が高い。

◇性別

“賛成派”は、女性（82.1%）が男性（72.7%）を9.4ポイント上回る。“反対派”は、男性（17.4%）が女性（10.1%）を7.3ポイント上回る。

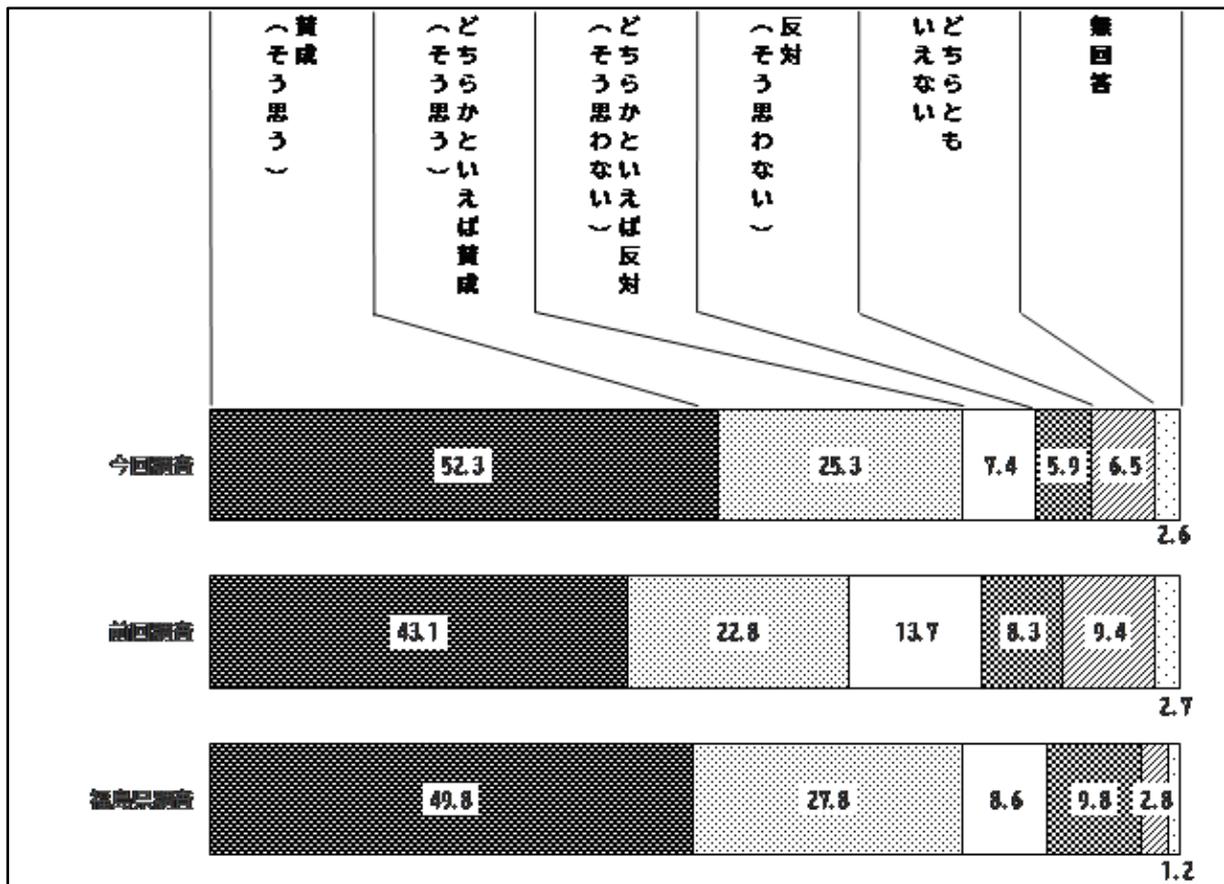
◇年代別

“賛成派”が、各年代とも大半を占める。特に、30代（93.4%）、20代（90.9%）、40代（81.8%）での割合が高い。“反対派”は、70代以上（18.5%）、50代（14.7%）、60代（14.4%）での割合が高い。

◆前回調査・福島県調査との比較

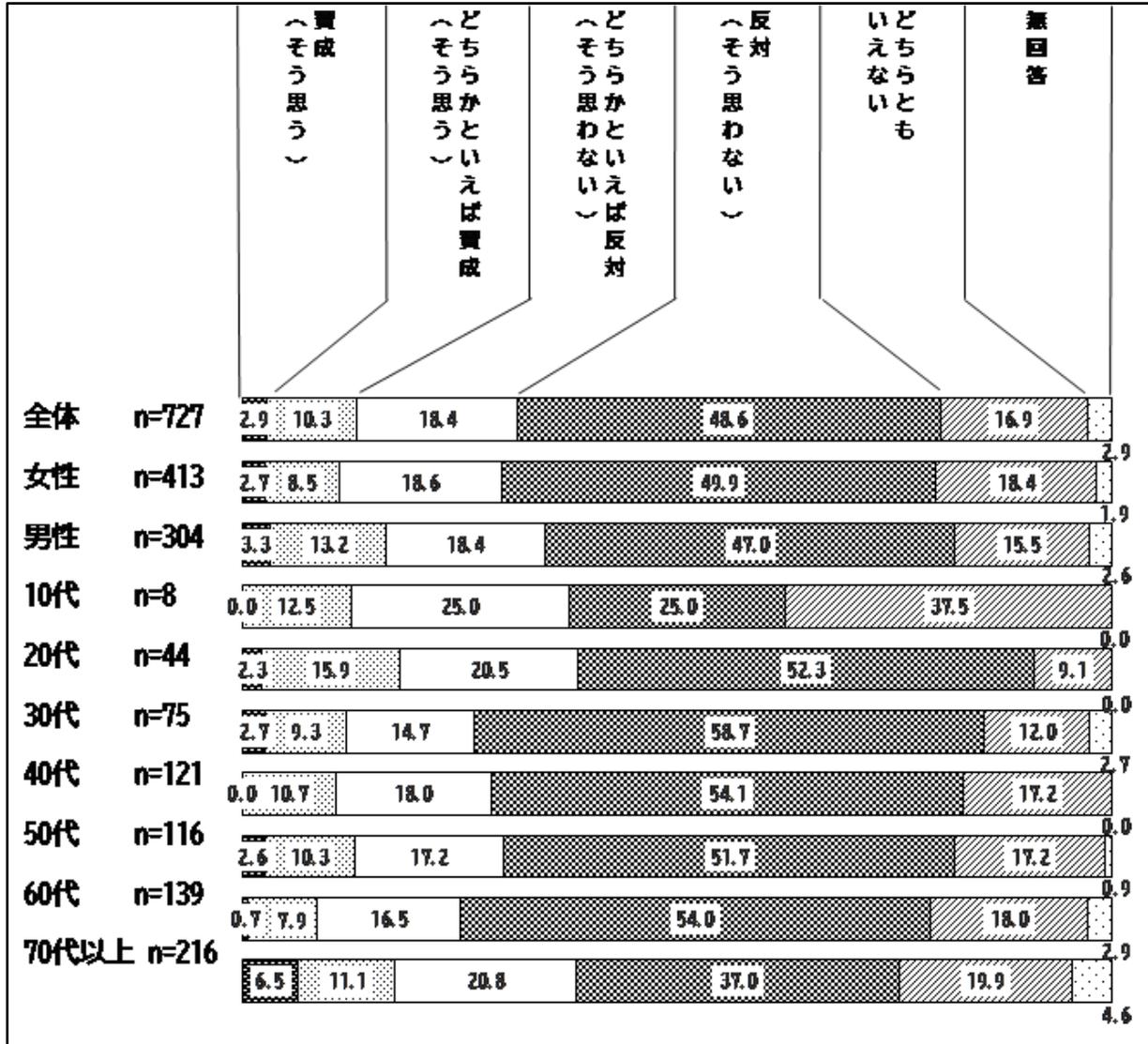
“賛成派”は、福島県と福島市が77.6%で同ポイント、“反対派”は、福島県が5.1ポイント上回る。

また、前回調査に比べて、“賛成派”は11.7ポイントと大きく増加し、“反対派”は8.7ポイント減少している。



② 男性は生計費を稼ぐために働き、女性は家庭を守るべきである

◇全体



- 全体では、“反対派”が67.0%、“賛成派”が13.2%、“どちらともいえない”が16.9%である。
- 性別では、女性、男性ともに“賛成派”と“反対派”の割合は同程度である。
- 年代別では、どの年代も“反対派”が“賛成派”を上回る。その中で、“反対派”の割合が特に高いのが30代(73.4%)と20代(72.8%)である。
- “どちらともいえない”は、10代(37.5%)が高い。

◇性別

“反対派”は、女性（68.5%）が男性（65.4%）を3.1ポイント上回る。一方、“賛成派”は、男性（16.5%）が女性（11.2%）を5.3ポイント上回る。

◇年代別

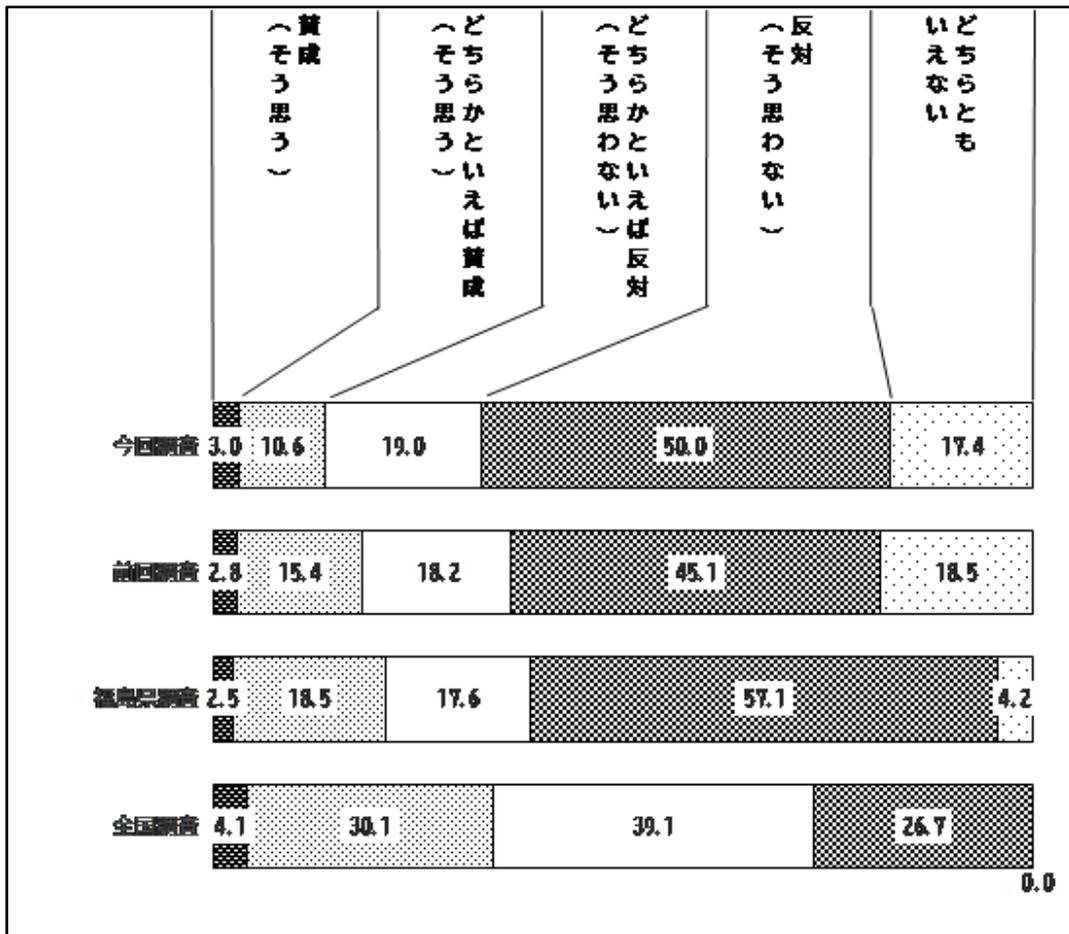
“反対派”の割合は、30代（73.4%）をはじめ、20代（72.8%）、40代（72.1%）、60代（70.5%）が上位にある。一方、“賛成派”は、20代（18.2%）や70代以上（17.6%）が高い。

また、“どちらともいえない”は、10代（37.5%）で高くなっている。

◆前回調査・福島県調査・全国調査との比較

“賛成派”の割合が最も高いのが全国で、福島市を20.6ポイント上回り、同じく福島県は福島市より7.4ポイント高い。また、“反対派”は、福島県（74.7%）が最も高く、今回調査より5.7ポイント高い。

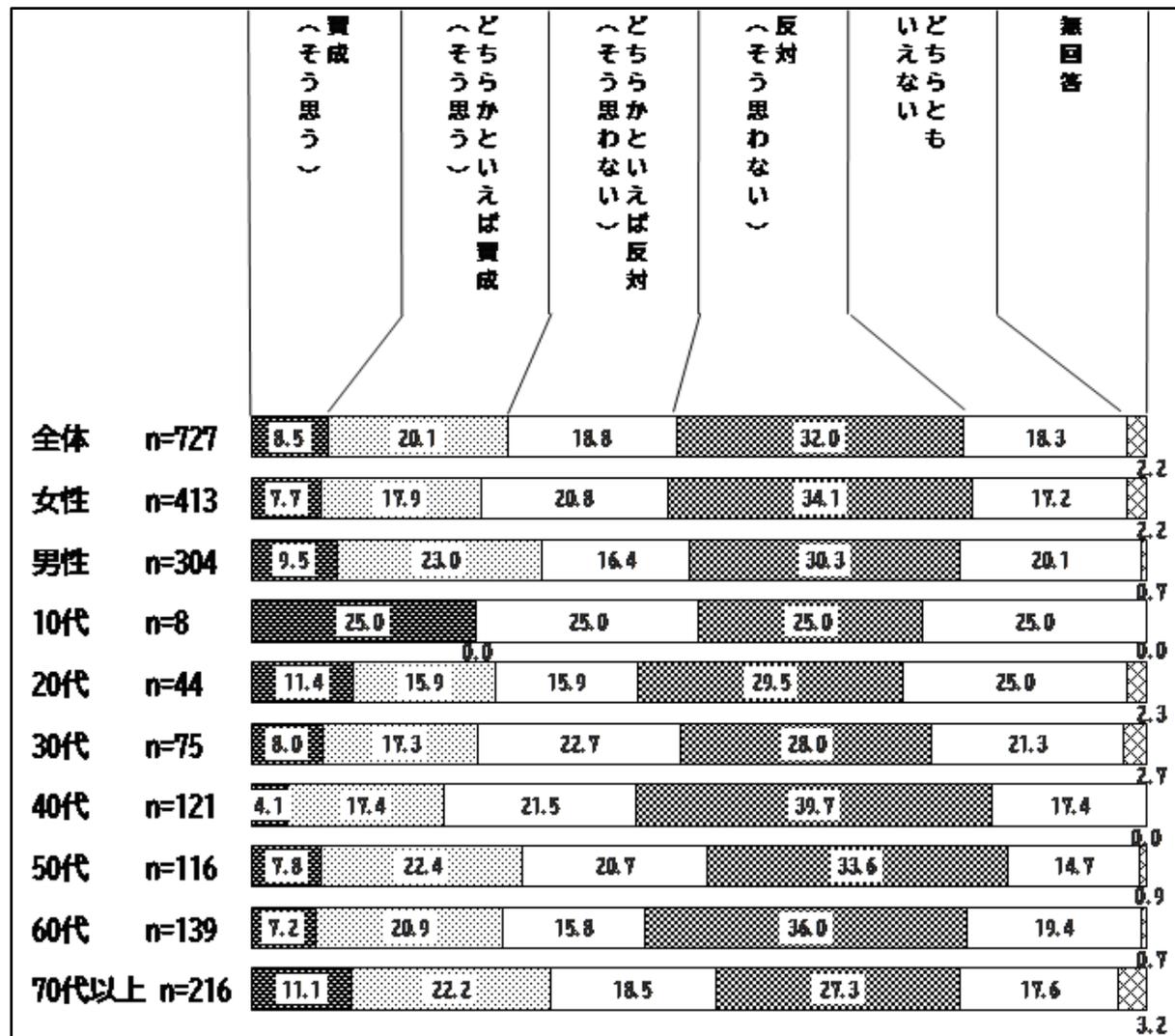
一方、前回調査と比較すると、“賛成派”は4.6ポイント減少し、“反対派”は5.7ポイント増加している。



(※無回答を除き100として再計算した割合)

③ 女性が仕事を持つのはよいが、家事・育児等と両立させるべきである

◇全体



- 全体では、“賛成派”が28.6%、“反対派”が50.8%、“どちらともいえない”が18.3%である。
- 性別で見ると、“賛成派”の割合は、男性が32.5%で女性が25.6%、“反対派”は、女性が54.9%で男性が46.7%である。
- 年代別では、“反対派”の割合が高いのは、40代(61.2%)と50代(54.3%)、60代(51.8%)である。また、“賛成派”の割合が高いのは70代以上(33.3%)と50代(30.2%)、60代(28.1%)である。

◇性別

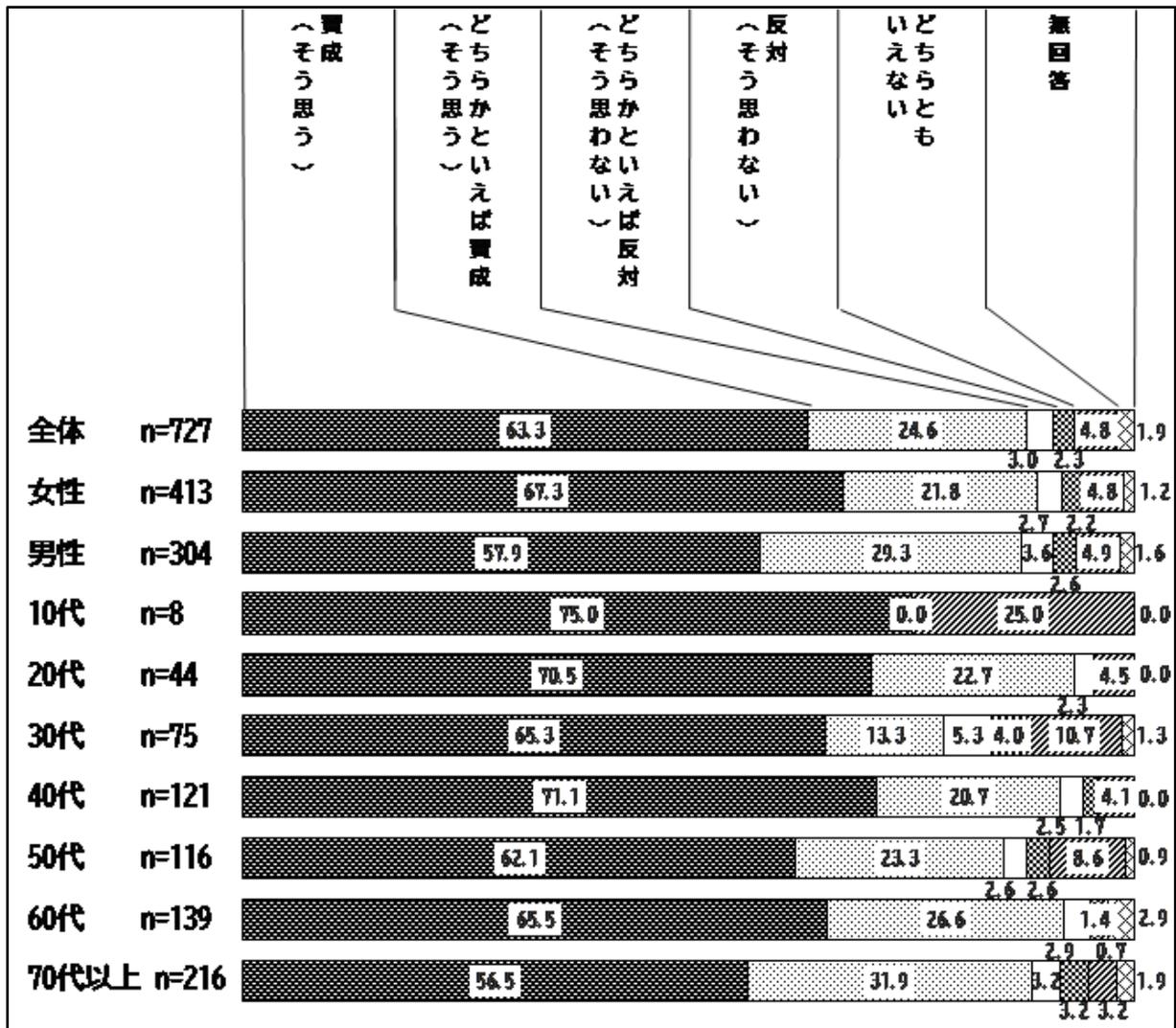
“賛成派”は、男性(32.5%)が女性(25.6%)を6.9ポイント上回り、“反対派”は、女性(54.9%)が男性(46.7%)を8.2ポイント上回る。

◇年代別

“反対派”割合が上位にあるのは、40代(61.2%)と50代(54.3%)、60代(51.8%)であり、“賛成派”の割合が高いのは70代以上(33.3%)と50代(30.2%)、60代(28.1%)である。また、“賛成派”の割合が“反対派を上回る年代はない。

④ 結婚や出産後も女性が働き続けることは、自然なことであり、夫婦で協力して家事をするべきである

◇全体



- 全体では、“賛成派”が87.9%と大勢を占め、“反対派”は5.3%、“どちらともいえない”が4.8%である。
- 性別では、“賛成派”は、女性（89.1%）、男性（87.2%）ともに高い割合にある。
- 年代別では、“賛成派”は、全ての年代で約8割以上と高く、その中で20代（93.2%）が最も高い。一方、“反対派”は、10代（25.0%）を除くは全ての年代で1割未満となっている。

◇性別

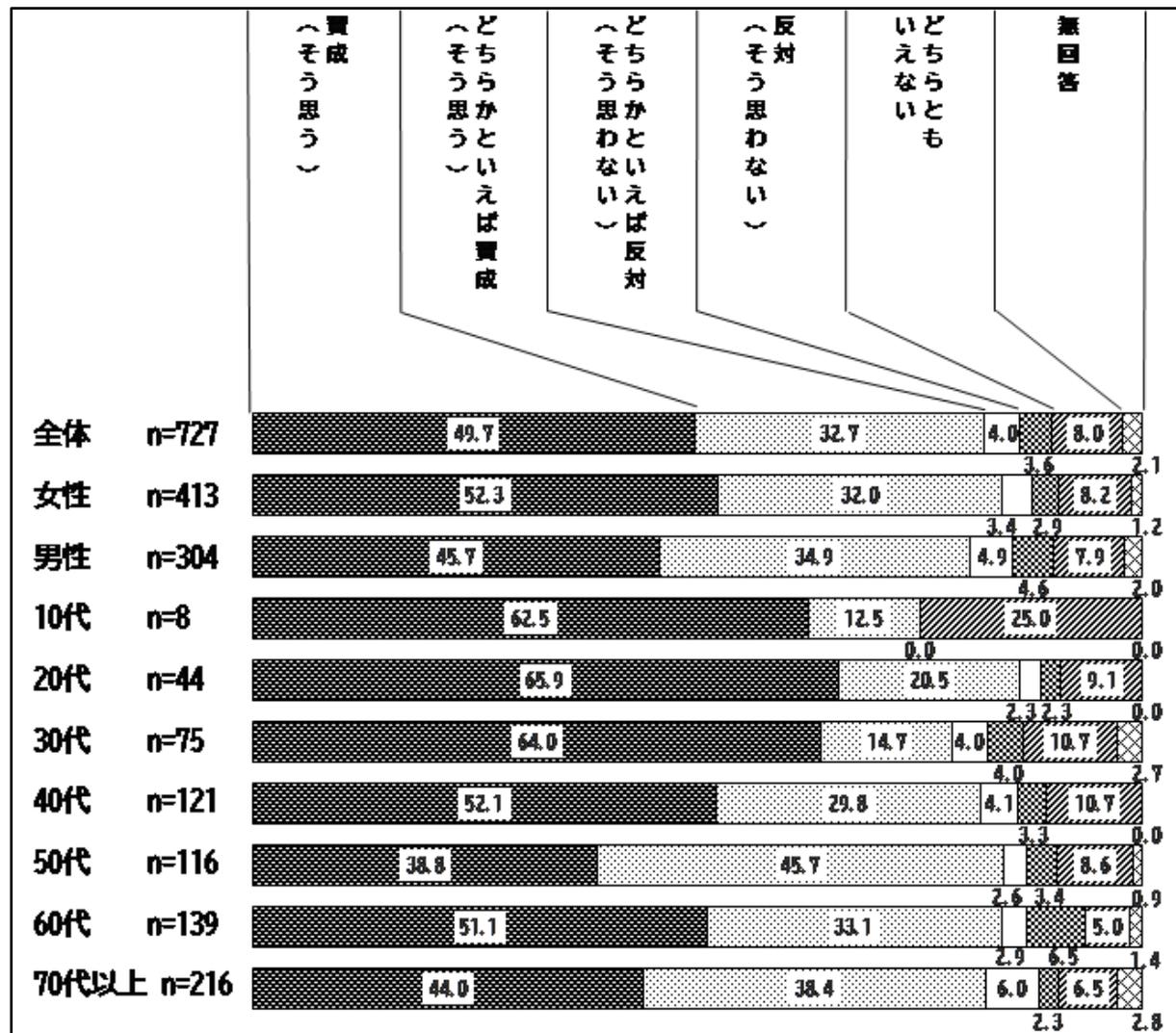
“賛成派”は、女性（89.1%）が男性（87.2%）を1.9ポイント上回る。“反対派”は、男性（6.2%）が女性（4.9%）を1.3ポイント上回る。

◇年代別

“賛成派”は、20代（93.2%）をトップに、60代（92.1%）、40代（91.8%）が上位にあり、最も低いのが10代（75.0%）である。“反対派”は、10代（25.0%）を除く全ての年代で1割未満となっている。

⑤ 男性も育休を積極的にとるべきである

◇全体



- 全体では、“賛成派”が82.4%、“反対派”が7.6%、“どちらともいえない”が8.0%である。
- 性別でみると、“賛成派”は、女性(84.3%)と男性(80.6%)で近似である。“反対派”は男性(9.5%)が女性(6.3%)を上回る。
- 年代別では、どの年代も“賛成派”が7割以上と高く、その中でも、20代(86.4%)の割合が高い。

◇性別

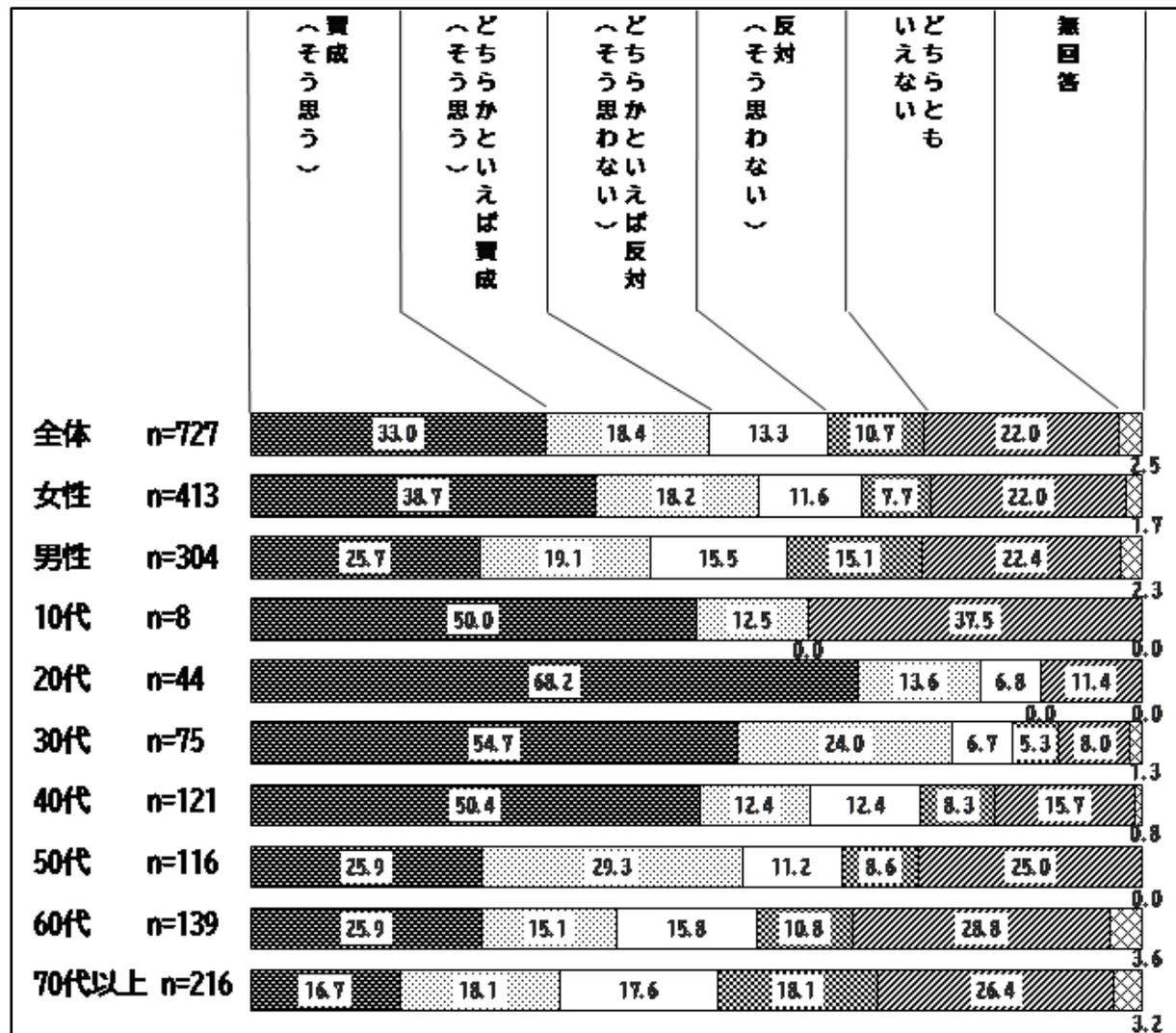
“賛成派”は、女性（84.3%）が男性（80.6%）を3.7ポイント上回る。“反対派”は、男性（9.5%）が女性（6.3%）を3.2ポイント上回る。

◇年代別

“賛成派”は、20代（86.4%）をトップに、50代（84.5%）、60代（84.2%）70代以上（82.4%）が続き、10代（75.0%）が最も低い。“反対派”は60代（9.4%）と70代以上（8.3%）の割合が高い。

⑥ 結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない

◇全体



- 全体では、“賛成派”が51.4%、“反対派”が24.0%、“どちらともいえない”が22.0%である。
- 性別では、“賛成派”は、女性（56.9%）が男性（44.8%）を上回り、“反対派”は男性（30.6%）が女性（19.3%）を上回る。
- 年代別では、“賛成派”は、20代（81.8%）が最も高く、年代が上がるに伴い減少し70代以上（34.8%）が最も低い。一方、“反対派”は年代が上ると割合も増え、70代以上（35.7%）が最も高い。また、70代以上では“賛成派”と“反対派”が同程度である。

◇性別

“賛成派”は、女性（56.9%）が男性（44.8%）を12.1ポイント上回り、“反対派”は、男性（30.6%）が女性（19.3%）を11.3ポイント上回る。

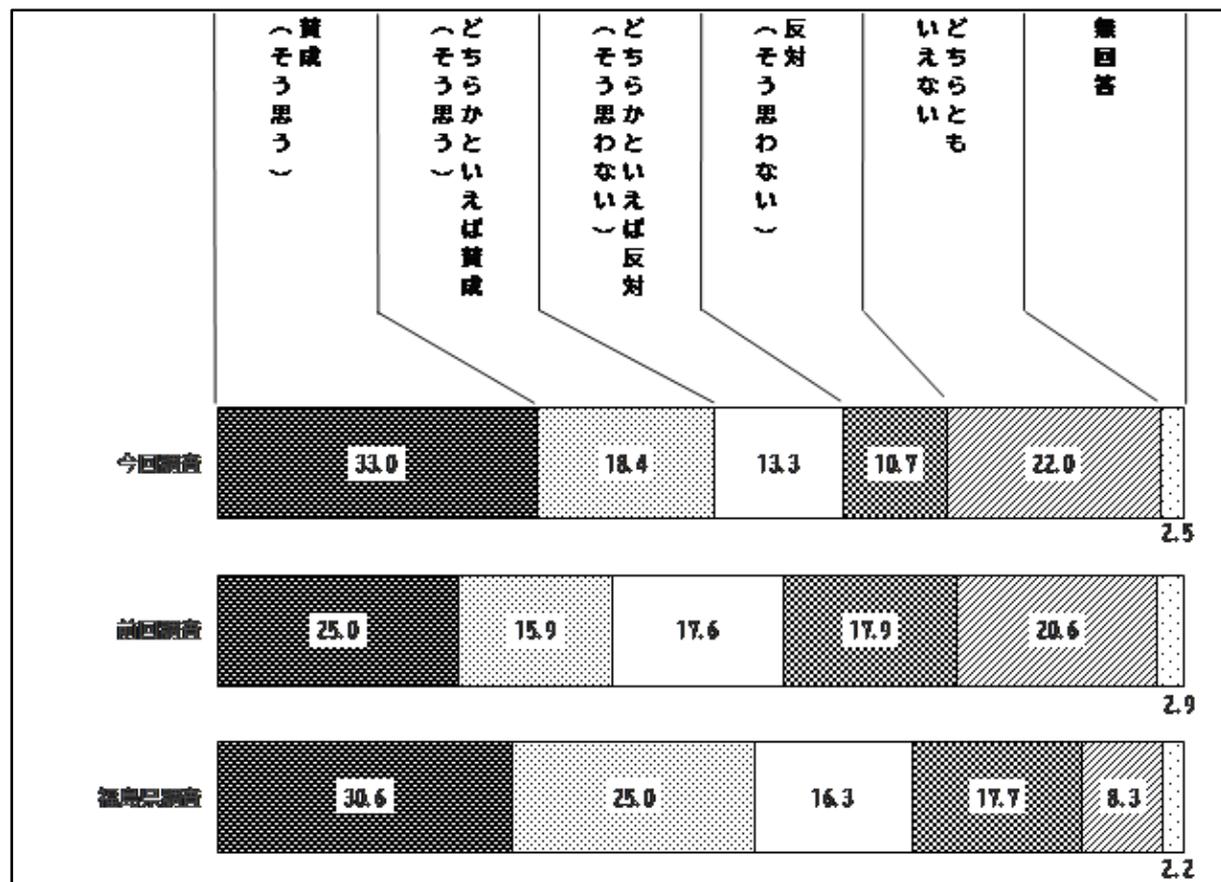
◇年代別

“賛成派”は、20代（81.8%）、30代（78.7%）で高く、“反対派”は、70代以上（35.7%）、60代（26.6%）で高い。また、70代以上では“反対派”（35.7%）と“賛成派”（34.8%）が同程度である。

◆前回調査・福島県調査との比較

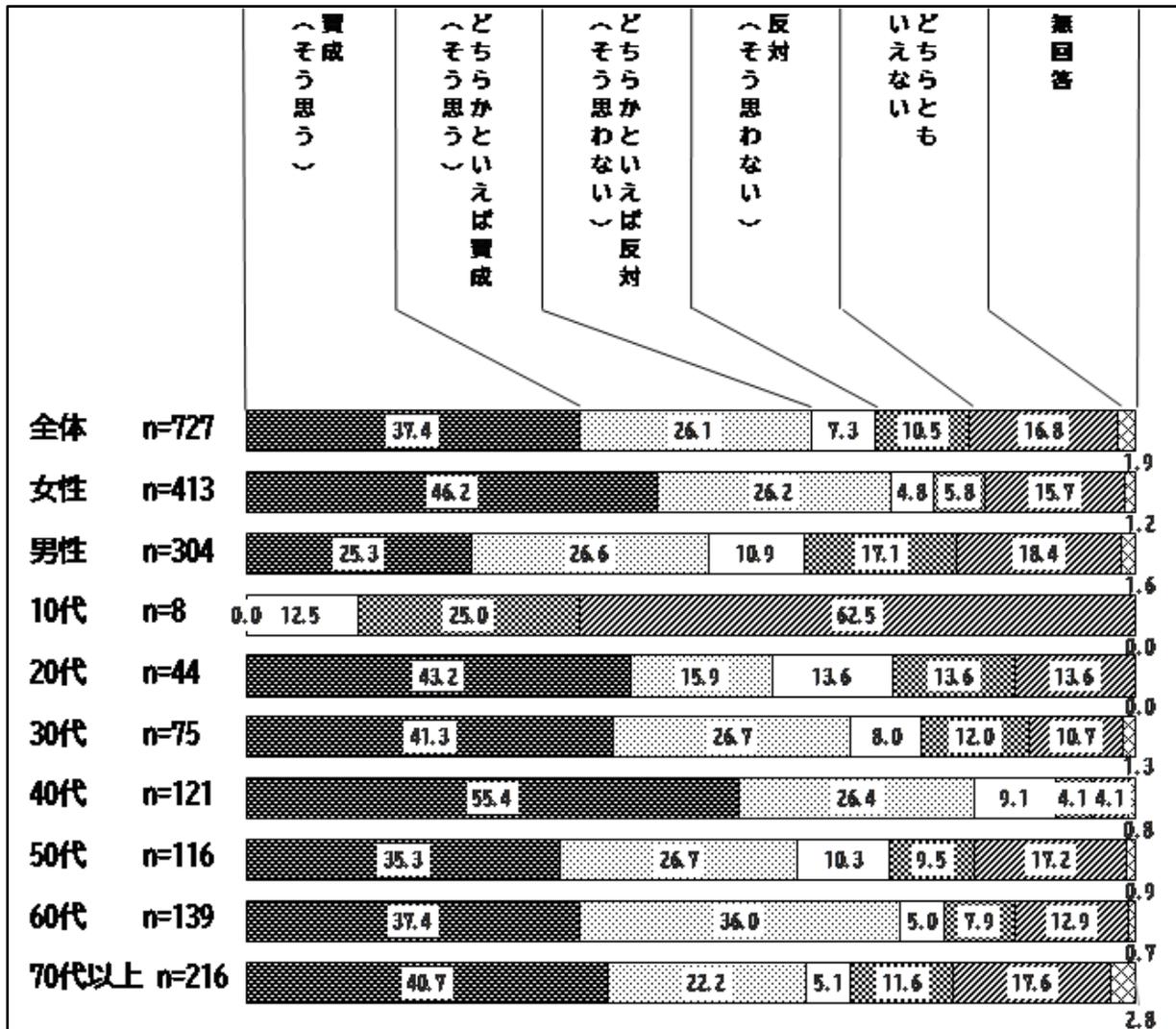
“賛成派”においては、福島県（55.6%）が福島市（51.4%）より高く、“反対派”では福島県が10.0ポイント上回る。

前回調査と比べると、“賛成派”の割合は、福島市が10.5ポイント高く、“反対派”は前回調査が11.5ポイント上回る。



⑦ 一般的に今の社会では、離婚した場合、女性のほうが不利である

◇全体



- 全体では、“賛成派”が63.5%、“反対派”が17.8%、“どちらともいえない”が16.8%である。
- 性別でみると、“賛成派”は、女性(72.4%)が男性(51.9%)を上回り、“反対派”は、男性(28.0%)が女性(10.6%)を上回る。
- 年代別では、10代を除くどの年代も“賛成派”が“反対派”を上回り、また、“賛成派”の割合は、40代(81.8%)が最も高い。一方、“反対派”は、10代(37.5%)が最も高くなっている。

◇性別

“賛成派”は、女性（72.4%）が男性（51.9%）を20.5ポイント上回り、“反対派”は、男性（28.0%）が女性（10.6%）を17.4ポイント上回る。

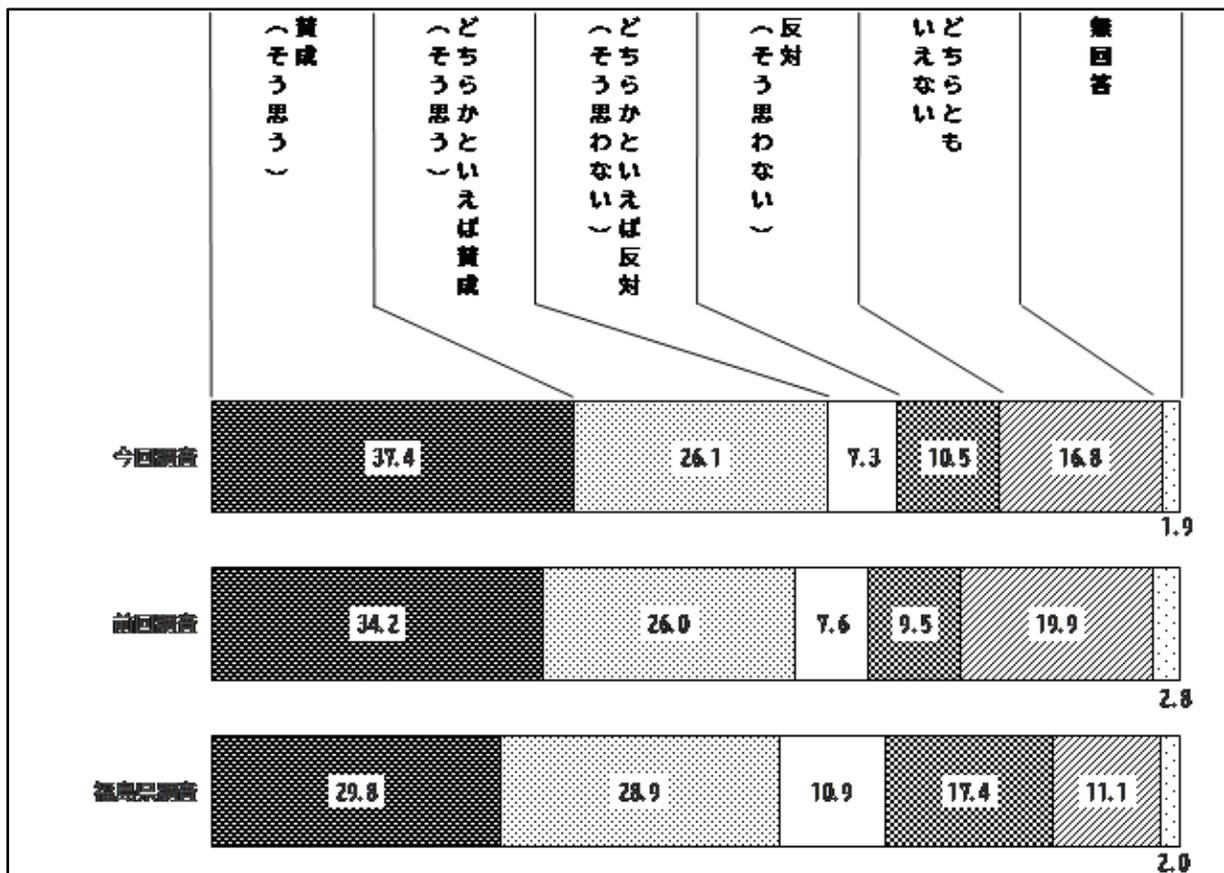
◇年代別

“賛成派”の割合が高いのは、40代（81.8%）と60代（73.4%）である。“反対派”は10代（37.5%）や20代（27.2%）で高くなっている。また、“どちらともいえない”は、10代（62.5%）で高くなっている。

◆前回調査・福島県調査との比較

福島市も福島県も“賛成派”の割合が“反対派”を上回る。

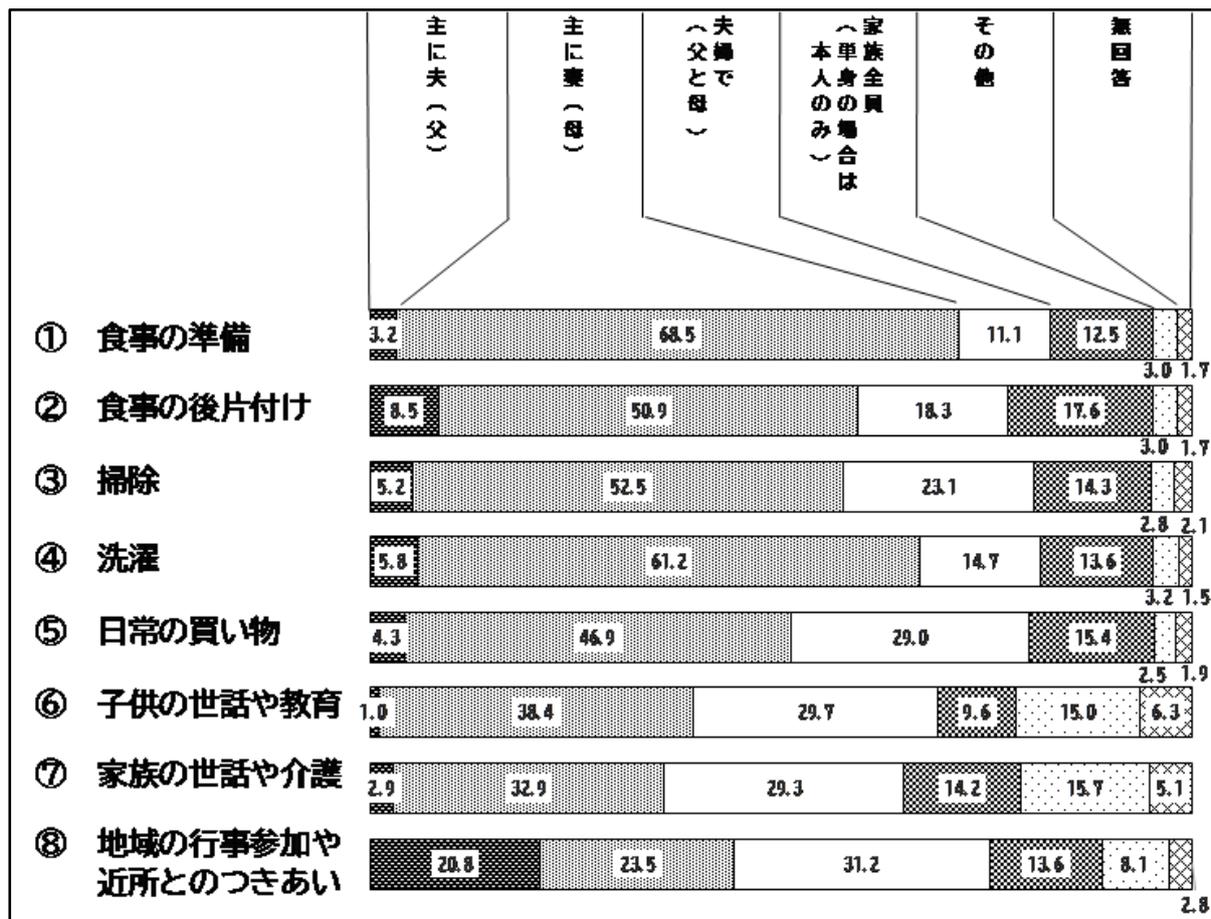
また、“賛成派”の割合は、福島市と福島県はほぼ同じであるが、“反対派”は、福島県が10.5ポイント福島市を上回る。



(2) 家事、育児や介護等における役割分担

| | |
|----|--|
| 問9 | あなたの家庭では、次にあげるような家事、育児や介護等を、主にどなたがおこなっていますか。 |
|----|--|

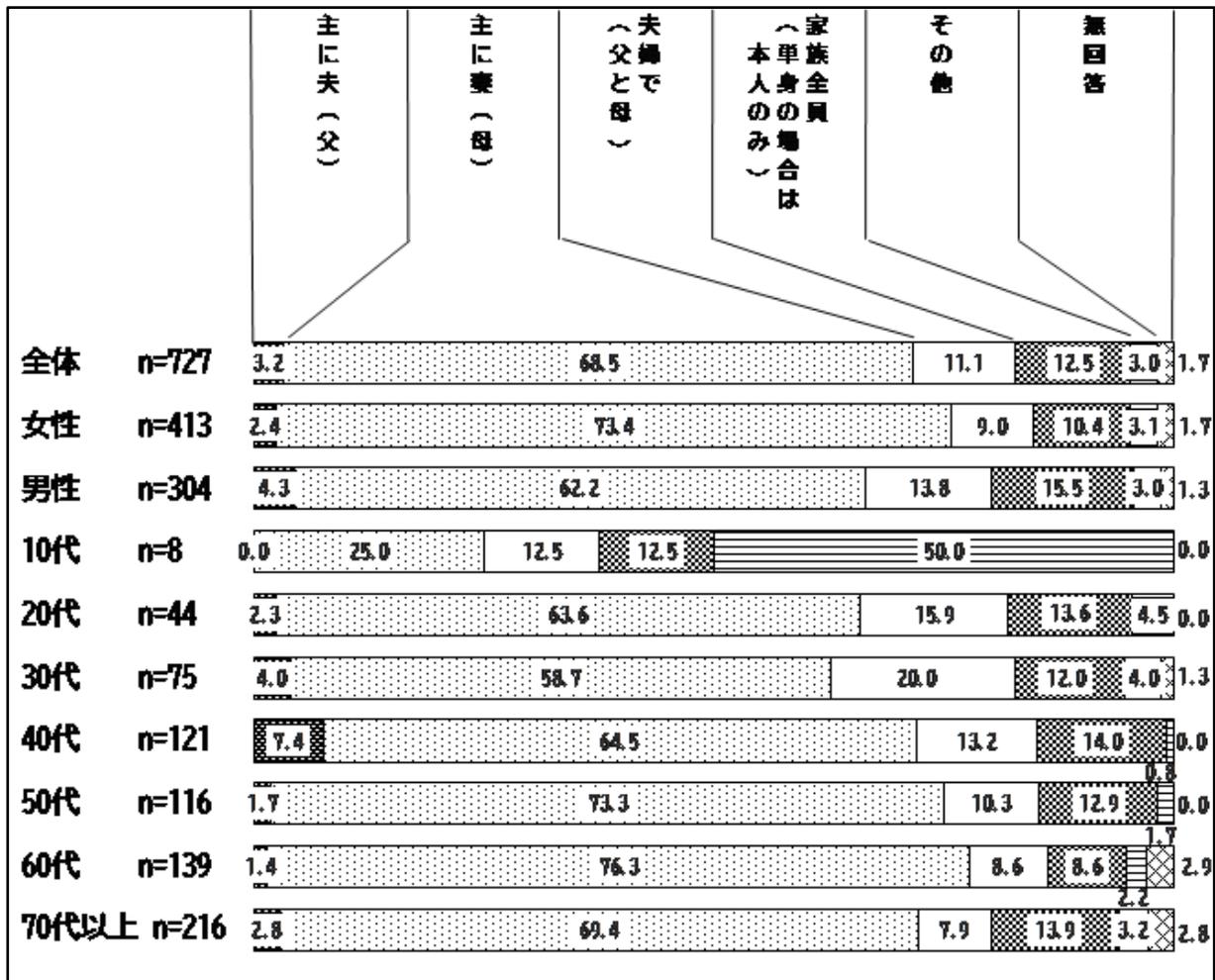
◇全体



- “主に妻”の割合が、最も高いのは「食事の準備」(68.5%)、次いで「洗濯」(61.2%)である。「掃除」と「食事の後片付け」も過半数を占める。
- “夫婦で”の割合が高いのは、「地域の行事参加や近所とのつきあい」(31.2%)や「子どもの世話や教育」(29.7%)である。
- “主に夫”は、「地域の行事参加や近所とのつきあい」(20.8%)が高く、“家族全員”は、「食事の後片付け」や「日常の買い物」などの割合が高い。

① 食事の準備

◇全体



- 全体では、“主に妻”とする割合が68.5%と高く、“夫婦で”は11.1%である。
- 性別では、“主に妻”は、女性(73.4%)が男性(62.2%)を上回り、“夫婦で”は、男性(13.8%)が女性(9.0%)を上回る。
- 年代別では、“主に妻”の割合が最も高いのが60代(76.3%)で、最も低いのが10代(25.0%)である。一方、“夫婦で”の割合は、30代(20.0%)が最も高い。

◇性別

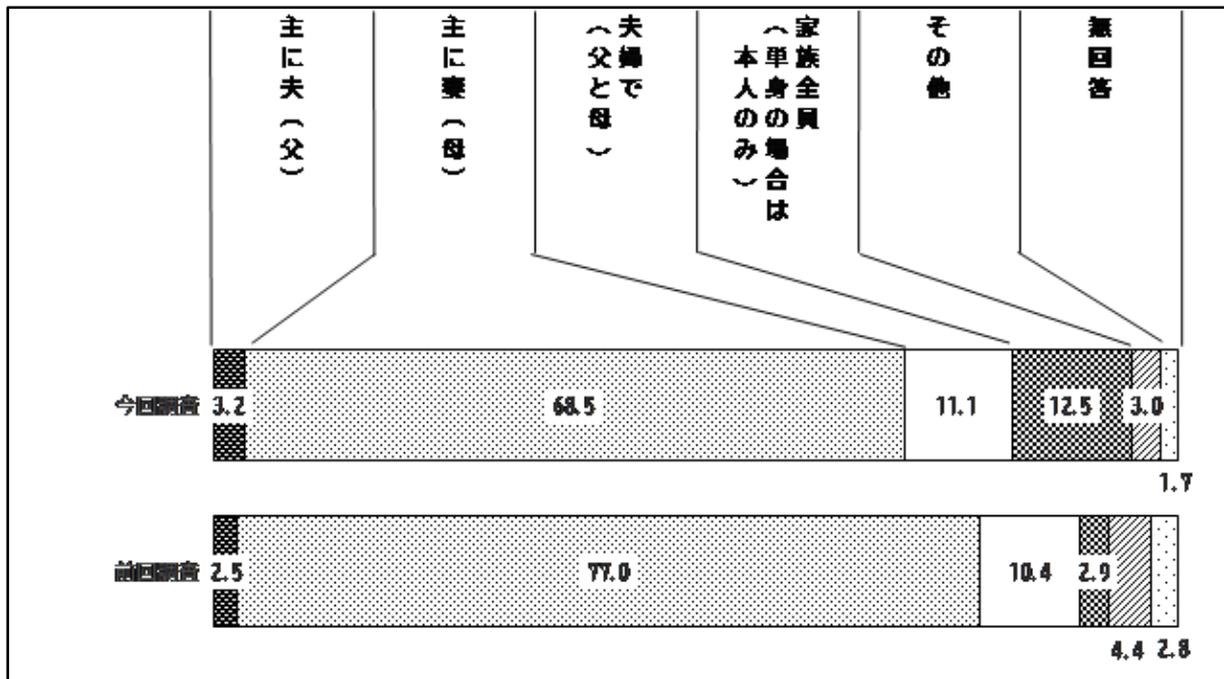
“主に妻”とする割合は、女性（73.4%）が男性（62.2%）を11.2ポイント上回り、“夫婦で”は、男性（13.8%）が女性（9.0%）を4.8ポイント上回る。

◇年代別

“主に妻”の割合は、最も高いのが60代（76.3%）、次いで50代（73.3%）、最も低いのが10代（25.0%）である。また、“夫婦で”の割合は30代（20.0%）が最も高い。

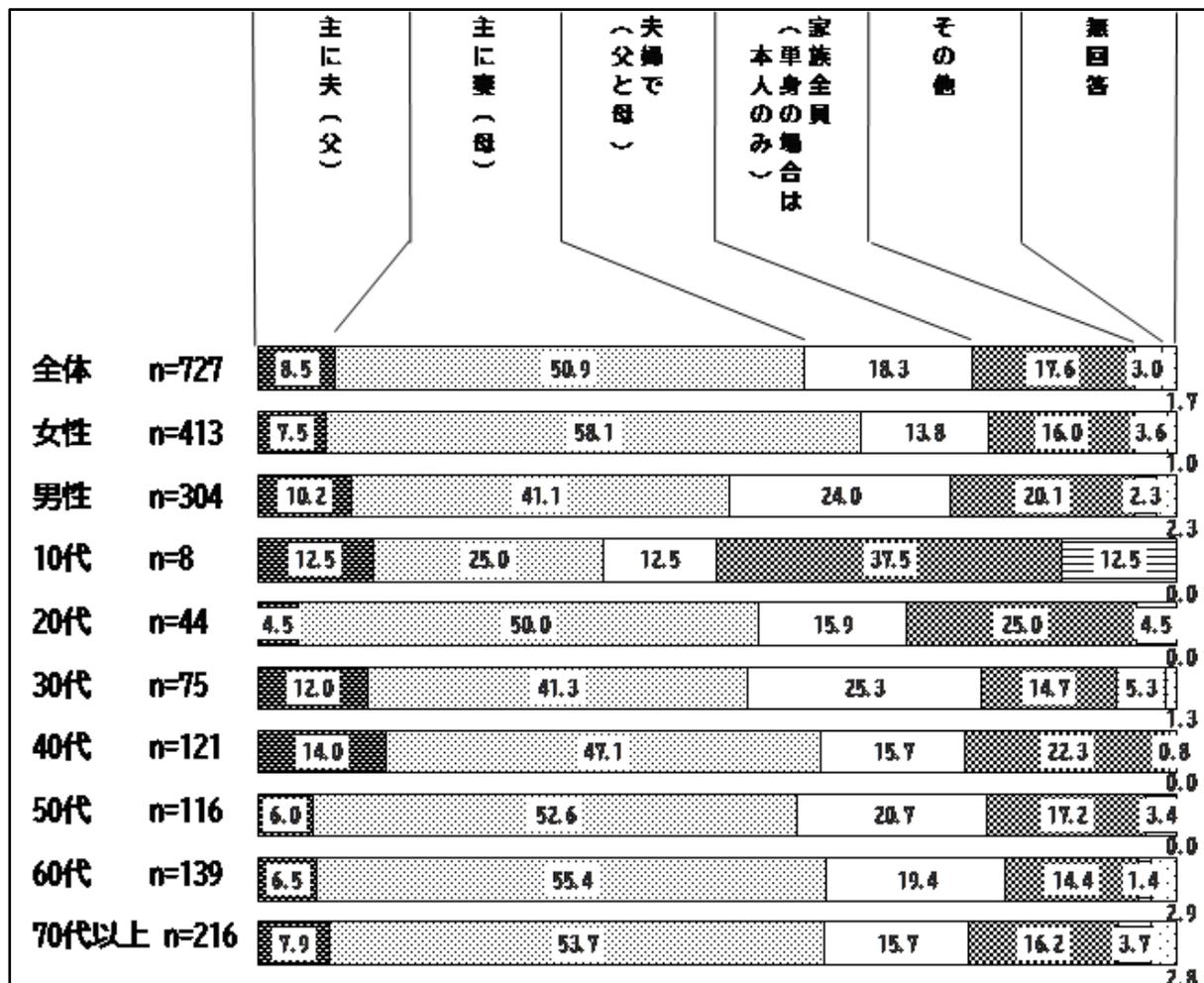
◆前回調査との比較

“主に妻”の割合は、前回調査から8.5ポイント減少したが、約7割で高い割合となっている。一方、“家族全員”は、前回調査を9.6ポイント上回る。



② 食事の後片付け

◇全体



- 全体では、“主に妻”が50.9%、“夫婦で”が18.3%、“家族全員”が17.6%である。
- 性別では、“主に妻”は、女性が男性を上回り、“夫婦で”は、男性が女性を上回る。
- 年代別では、“主に妻”の割合は、60代(55.4%)、70代以上(53.7%)、50代(52.6%)で高くなっている。また、“夫婦で”は、どの年代も1割から2割程度であり、“家族全員”は、10代(37.5%)が高い。

◇性別

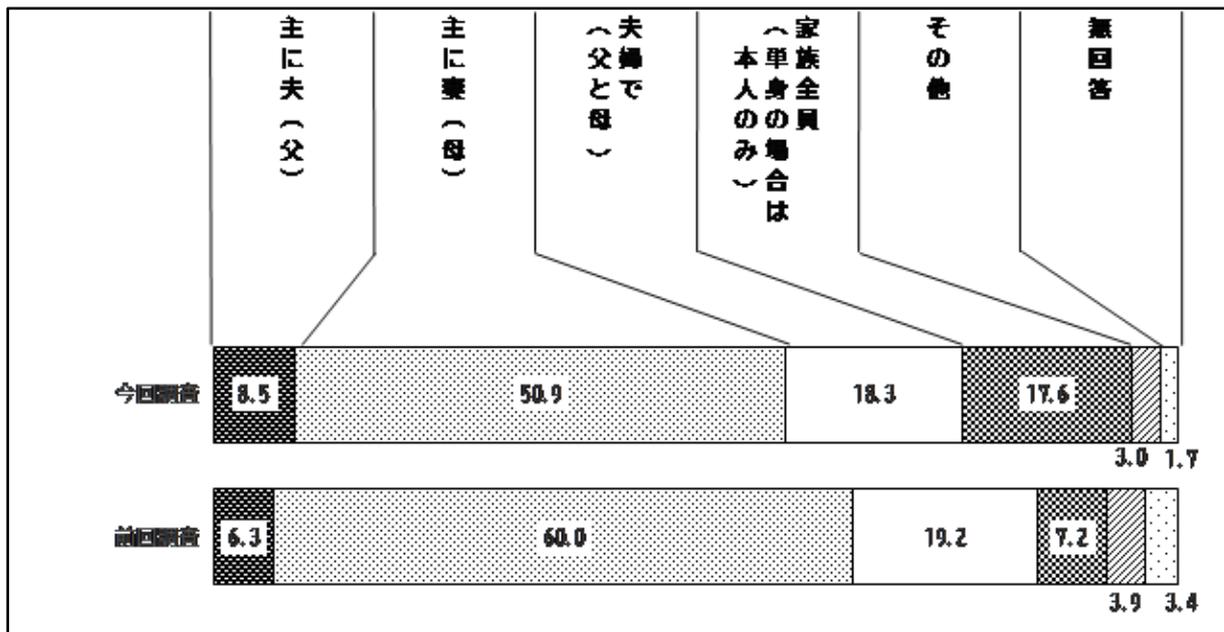
“主に妻”は、女性(58.1%)が男性(41.1%)を17ポイント上回り、“夫婦で”は男性(24.0%)が女性(13.8%)を10.2ポイント上回る。

◇年代別

“主に妻”の割合は、60代(55.4%)、70代以上(53.7%)、50代(52.6%)が上位にあり、10代(25.0%)が最も低い。“夫婦で”は、30代(25.3%)と50代(20.7%)が高く、“家族全員”は、10代(37.5%)が高い。

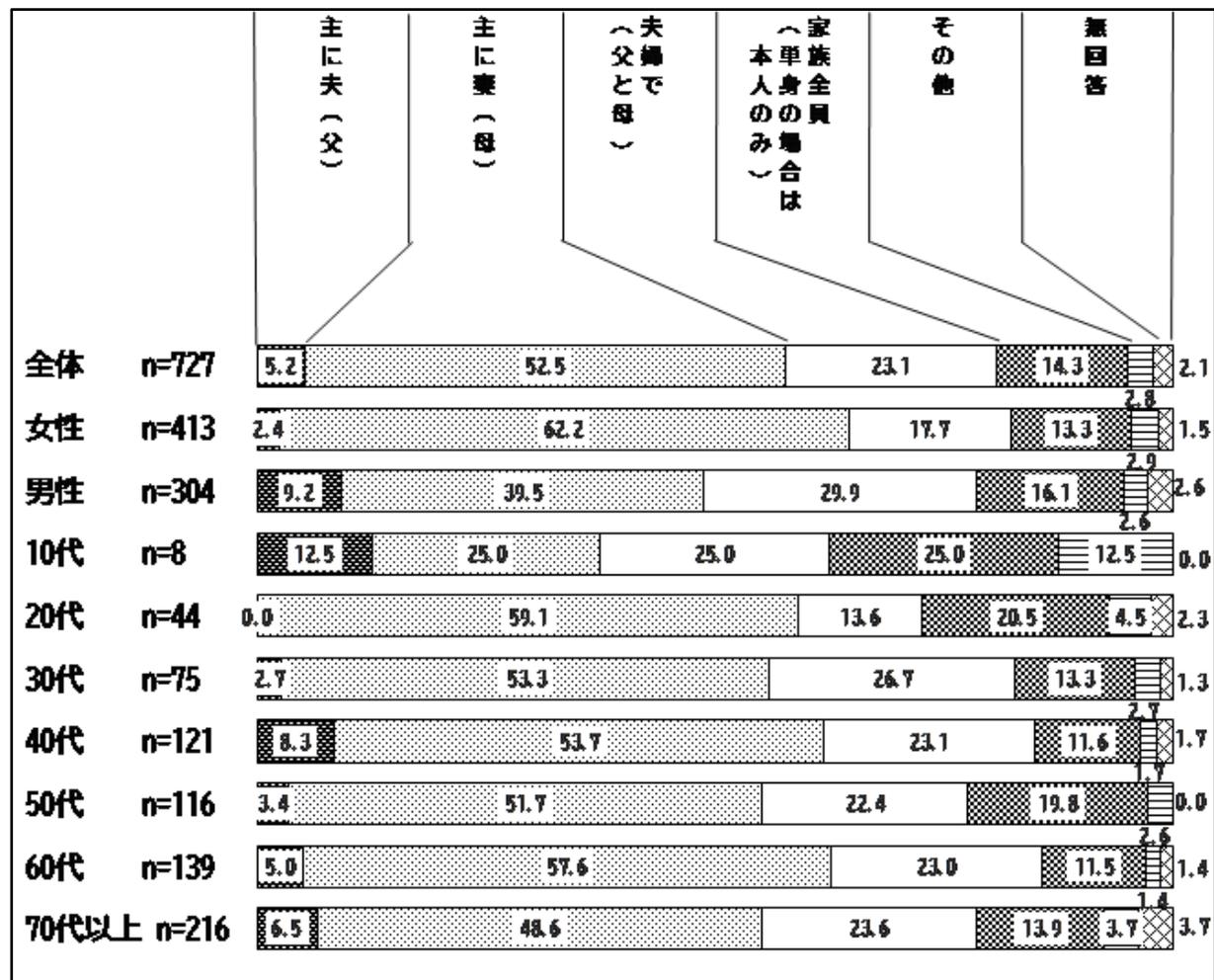
◆前回調査との比較

“主に妻”の割合は、前回調査より9.1ポイント下回る。一方、“家族全員”は、前回調査より10.4ポイント増加した。



③ 掃除

◇全体



- 全体では、“主に妻”が52.5%、“夫婦で”が23.1%、“家族全員”が14.3%である。
- “主に妻”は、女性が男性を上回り、“夫婦で”は、男性が女性を上回る。
- “主に妻”は、特に20代から60代の割合が高い。また、“夫婦で”は20代を除いた年代、“主に夫”、“家族全員”は10代が高い。

◇性別

“主に妻”は、女性（62.2%）が男性（39.5%）を22.7ポイント上回り、“夫婦で”は、男性（29.9%）が女性（17.7%）を12.2ポイント上回る。

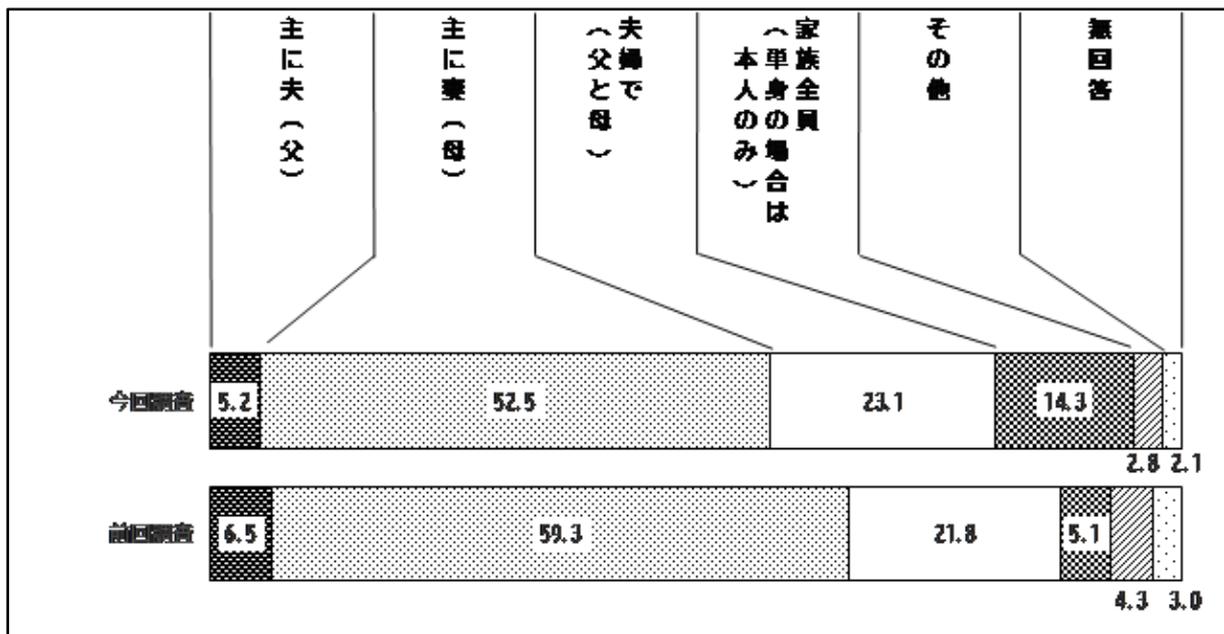
◇年代別

“主に妻”は、20代（59.1%）をトップに60代（57.6%）、40代（53.7%）、30代（53.3%）が上位を占める。また、“夫婦で”は、30代（26.7%）、10代（25.0%）、“主に夫”は10代（12.5%）が特に高い。

◆前回調査との比較

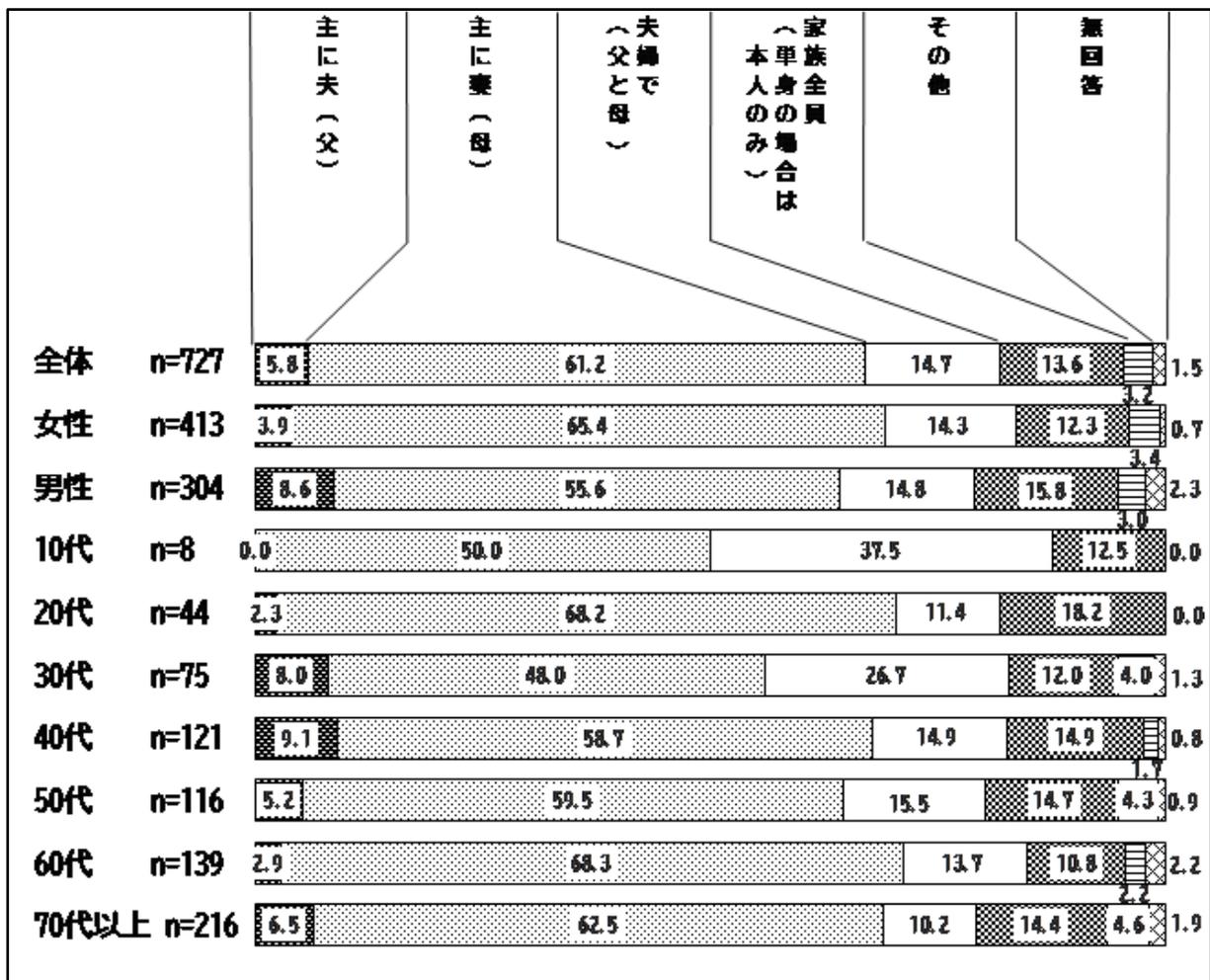
“主に妻”の割合は、前回調査より6.8ポイント減少した。

“夫婦で”と“主に夫”はそれぞれ1.3ポイント、前回調査より減少し、“家族全員”では9.2ポイント前回調査より増加した。



④ 洗濯

◇全体



- 全体では、“主に妻”が61.2%と圧倒的に高く、“夫婦で”は14.7%、“主に夫”は5.8%である。
- “主に妻”の割合は女性が男性を上回り、“夫婦で”の割合に男性と女性で大きな差はない。
- “主に妻”は、30代を除いたどの年代も5割以上を占める。一方、“夫婦で”は10代と30代が高く、“家族全員”はどの年代も1割から2割程度である。

◇性別

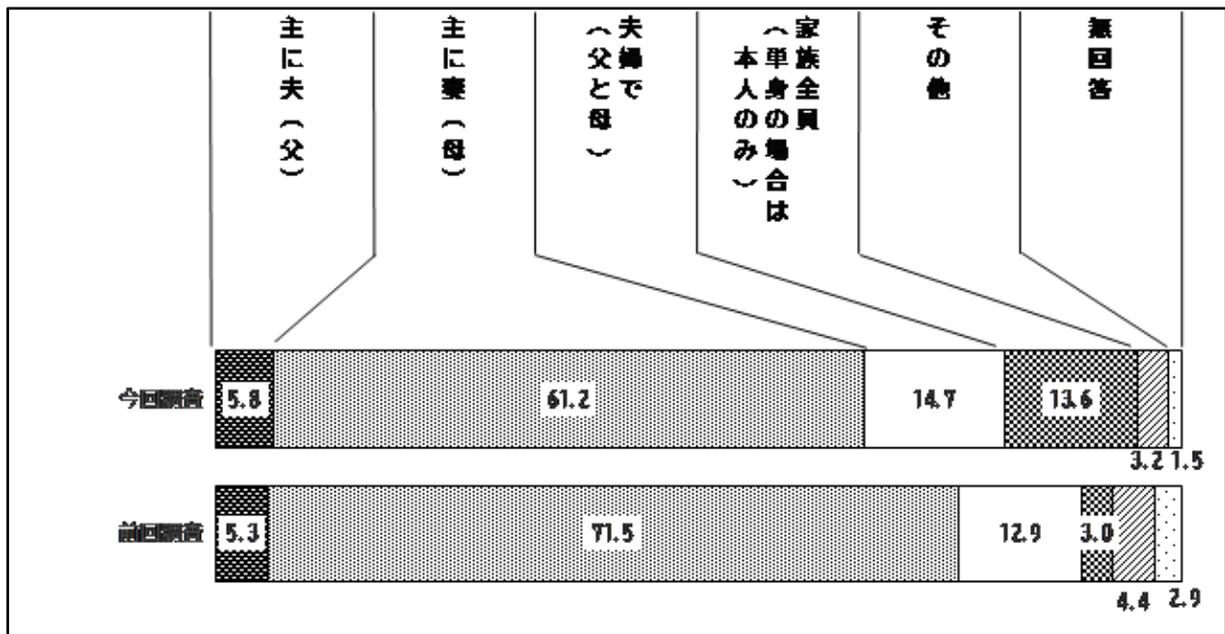
“主に妻”は、女性（65.4%）が男性（55.6%）を9.8ポイント上回る。“夫婦で”は、女性（14.3%）と男性（14.8%）の差はあまりない。

◇年代別

“主に妻”は、60代（68.3%）、20代（68.2%）、70代以上（62.5%）が上位を占め、30代（48.0%）が最も低い。また、“夫婦で”は、10代（37.5%）や30代（26.7%）が高く、“家族全員”はどの年代も1割から2割程度である。

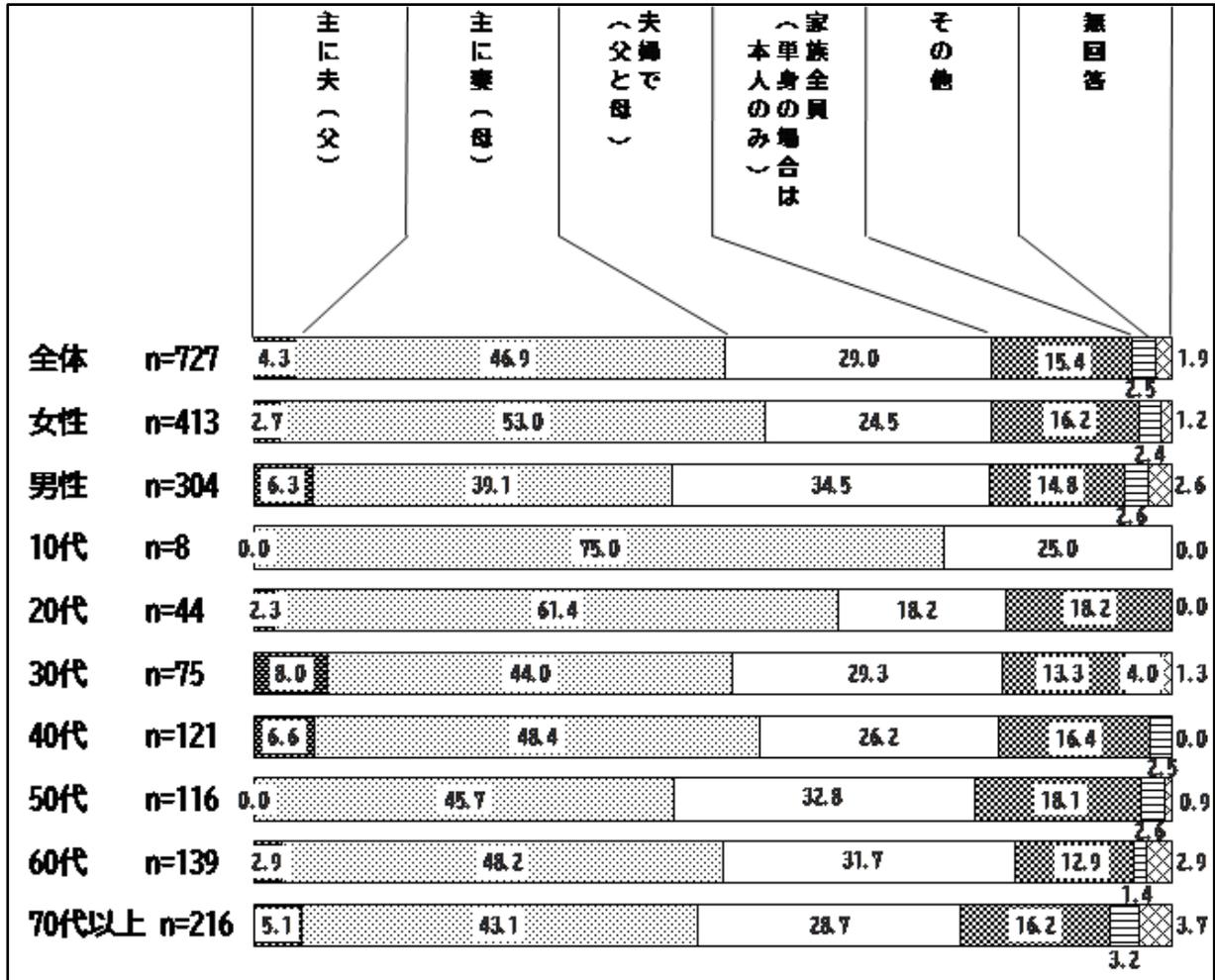
◆前回調査との比較

“主に妻”の割合は、前回調査より10.3ポイント減少したほか、“夫婦で”は1.8ポイント、“主に夫”は0.5ポイント、“家族全員”が10.6ポイントそれぞれ前回調査より増加している。



⑤ 日常の買い物

◇全体



- 全体では、“主に妻”が46.9%、“夫婦で”が29.0%、“家族全員”が15.4%である。
- “主に妻”は、女性が男性を上回り、“夫婦で”は、男性が女性を上回る。
- “主に妻”は、10代が最も高く、70代以上が最も低い。“夫婦で”は50代、60代で3割を超える。

◇性別

“主に妻”は、女性（53.0%）が男性（39.1%）を13.9ポイント上回り、“夫婦で”は、男性（34.5%）が女性（24.5%）を10.0ポイント上回る。

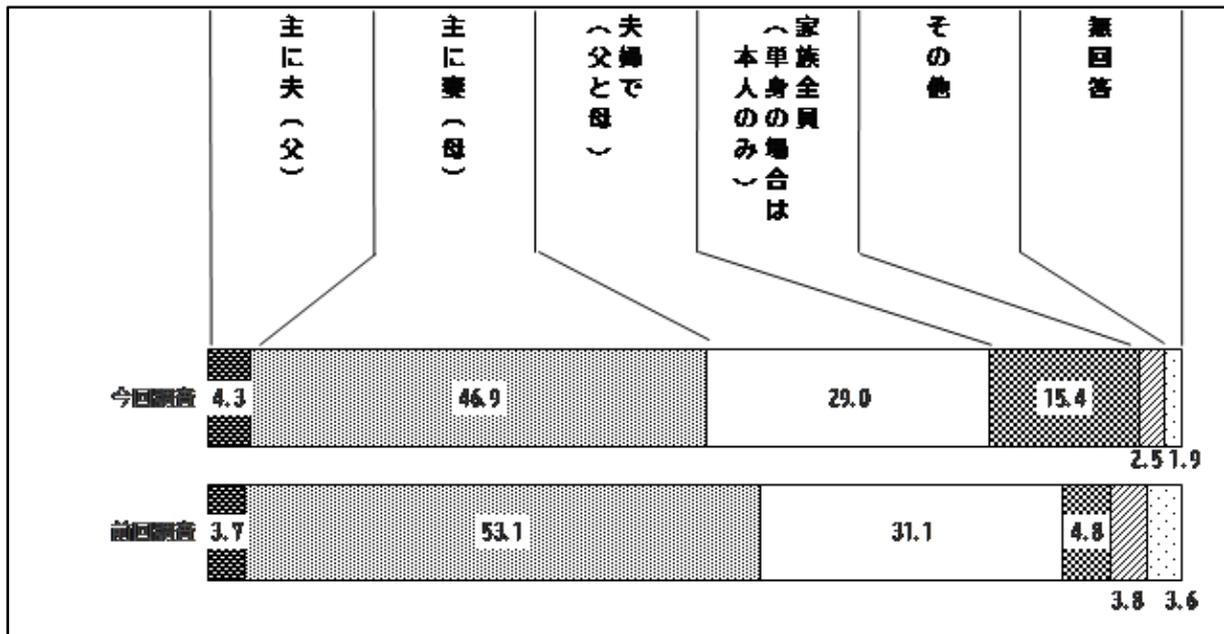
◇年代別

“主に妻”は、10代（75.0%）と20代（61.4%）が上位にあり、70代以上（43.1%）が最も低い。“夫婦で”は50代、60代の中高年代の割合が高く、“家族全員”は10代を除き約1割となっている。

◆前回調査との比較

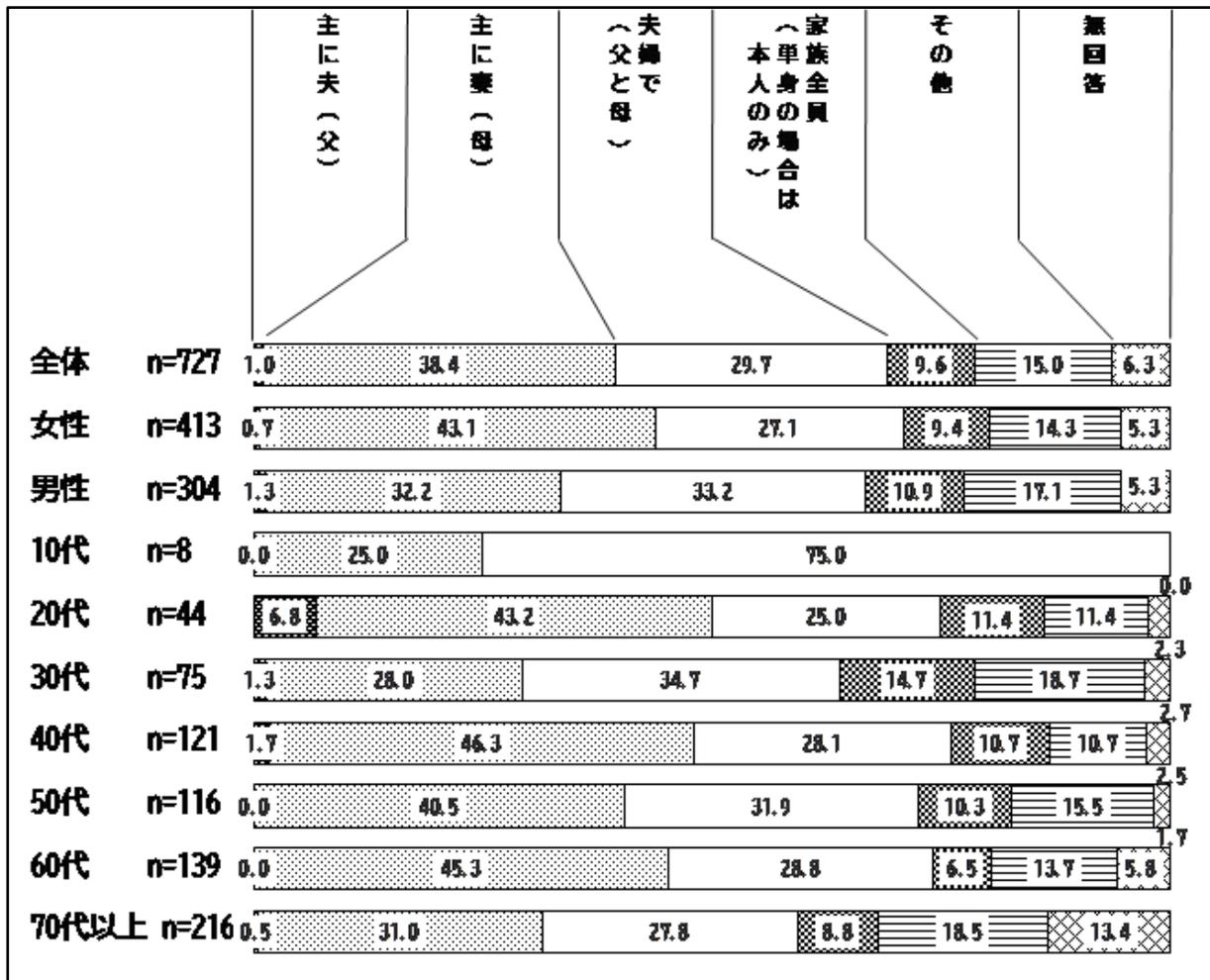
“主に妻”の割合は、前回調査を6.2ポイント、“夫婦で”は2.1ポイント減少した。“家族全員”は前回調査より10.6ポイント増加した。

一方、“主に夫”の割合はほぼ同じである。



⑥ 子どもの世話や教育

◇全体



- 全体では、“主に妻”が38.4%、“夫婦で”が29.7%、“家族全員”が9.6%であり、また、“その他”が15.0%と高くなっている。
- “主に妻”は、女性が男性を上回り、“夫婦で”は、男性が女性を上回る。
- “主に妻”は、40代が最も高く、10代が最も低い。“夫婦で”は、10代が最も高く、20代が最も低い。“家族全員”は、30代が最も高い。

◇性別

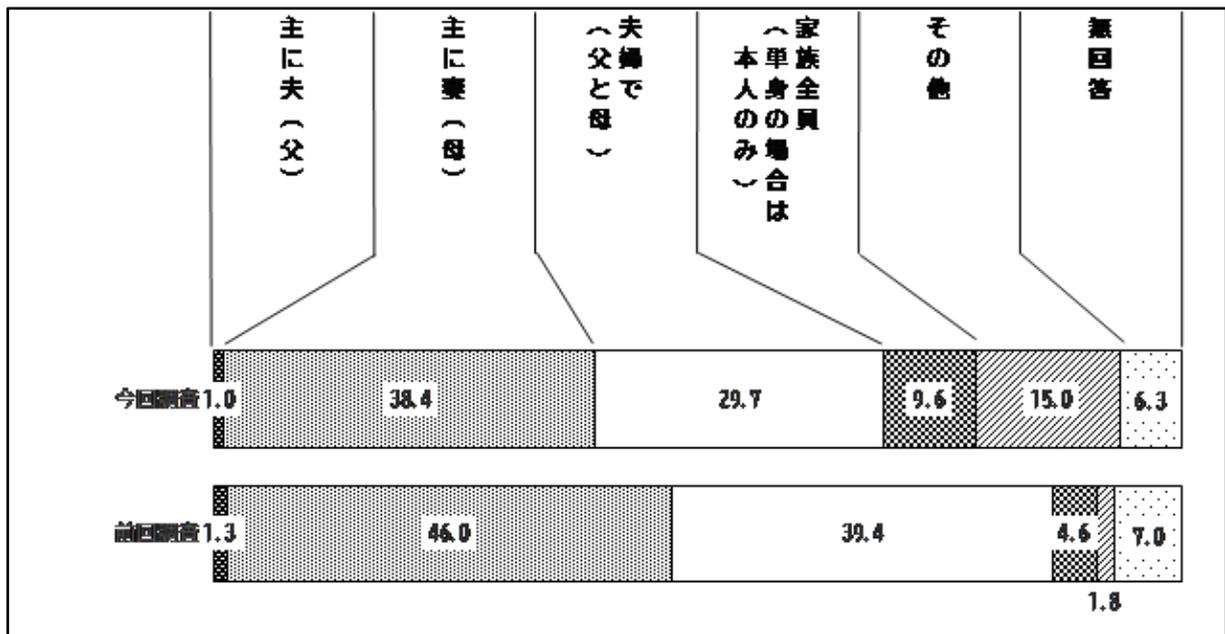
“主に妻”は、女性（43.1%）が男性（32.2%）を10.9ポイント上回り、“夫婦で”は、男性（33.2%）が女性（27.1%）を6.1ポイント上回る。また、“家族全員”はほぼ同じ割合である。

◇年代別

“主に妻”は、40代（46.3%）が最も高く、10代（25.0%）が最も低い。“夫婦で”は、10代（75.0%）が最も高く、20代（25.0%）が最も低い。また、“家族全員”は30代（14.7%）が特に高い。

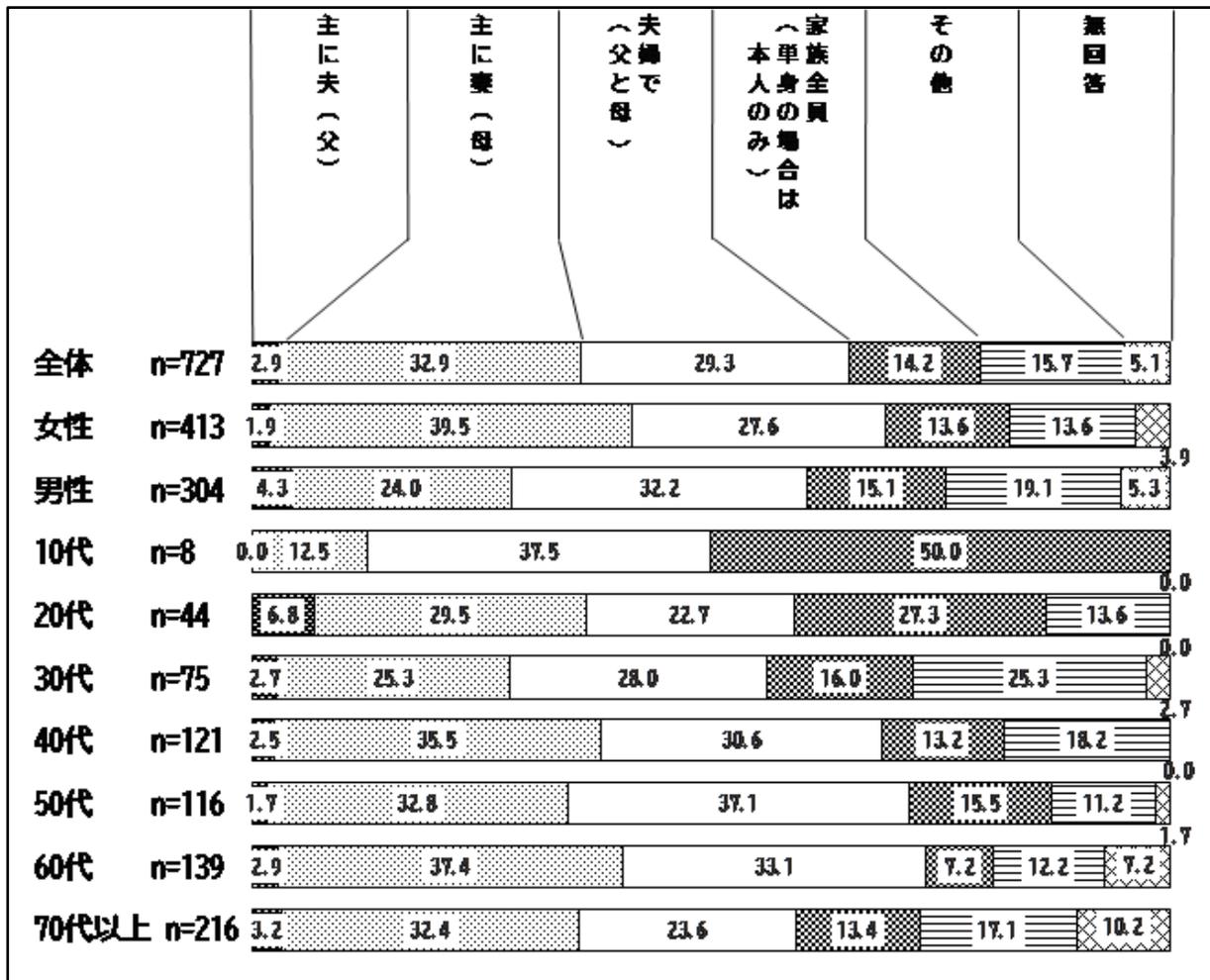
◆前回調査との比較

“主に妻”は、7.6ポイント、“夫婦で”は、9.7ポイント、それぞれ前回調査より減少した。“その他”は、前回調査に比べ、13.2ポイント増加した。



⑦ 家族の世話や介護

◇全体



- 全体では、“主に妻”が32.9%、“夫婦で”が29.3%、“家族全員”が14.2%である。
- “主に妻”は、女性が男性を上回り、“夫婦で”は、男性が女性を上回る。
- “主に妻”は、40代から70代以上で3割を超え、10代が最も低い。“夫婦で”は、10代が最も高く、50代と60代も高い割合になっている。また、“家族全員”は、10代で半数を占める。

◇性別

“主に妻”は、女性（39.5%）が男性（24.0%）を大きく15.5ポイント上回る。“夫婦で”は、男性（32.2%）が女性（27.6%）を4.6ポイント上回る。

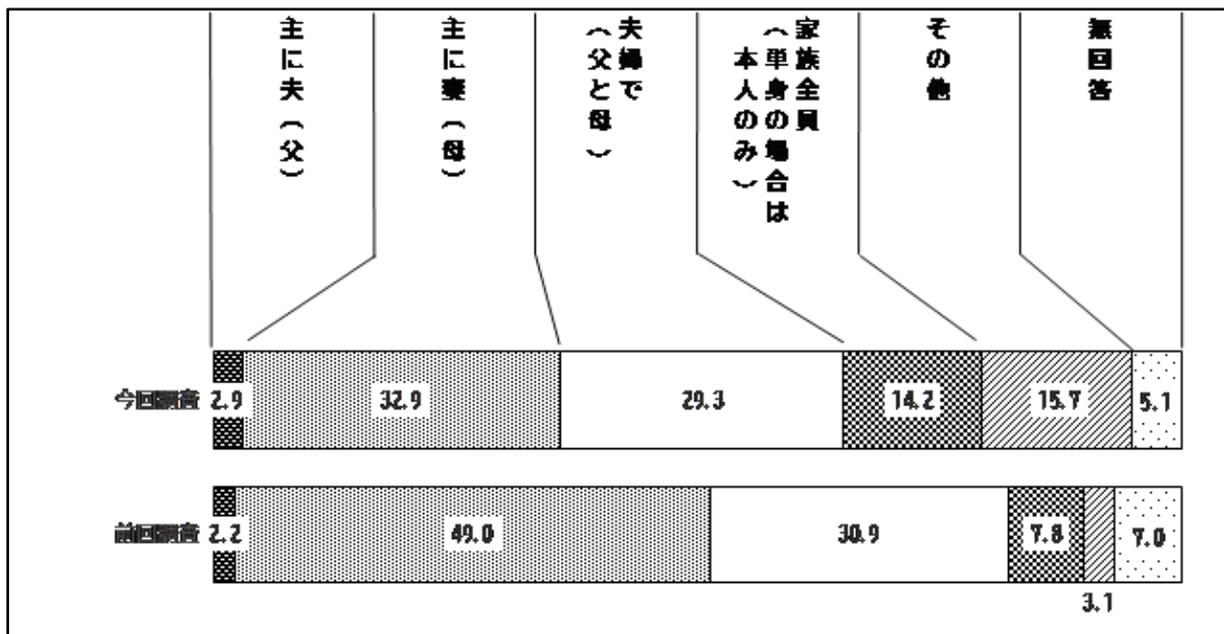
◇年代別

“主に妻”は、60代（37.4%）が最も高く、以下、40代（35.5%）、50代（32.8%）、70代以上（32.4%）と続いている。“夫婦で”は、10代（37.5%）、50代（37.1%）、60代（33.1%）となっている。

◆前回調査との比較

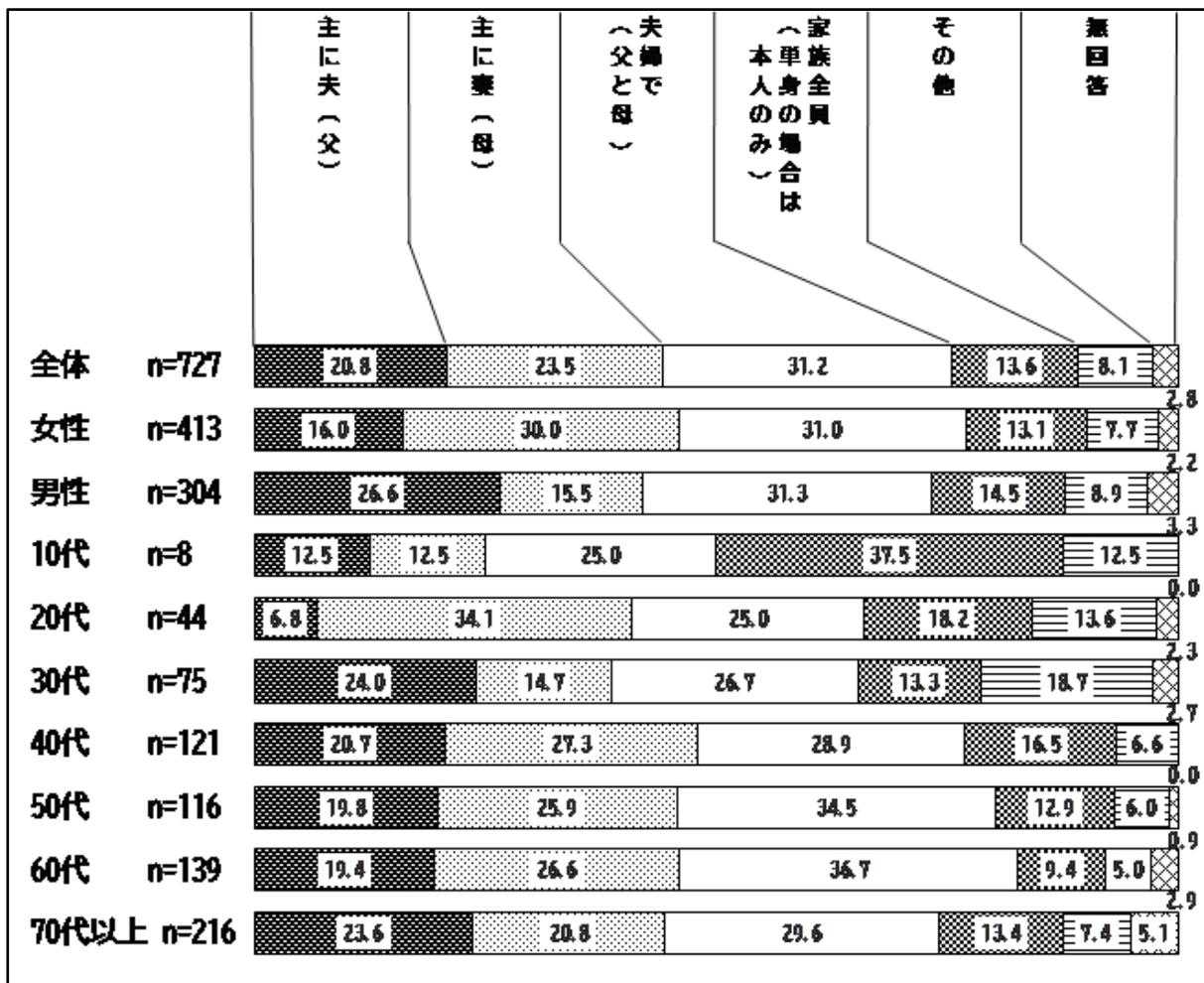
“その他”の割合が12.6ポイント、“家族全員”が6.4ポイントそれぞれ前回調査より増加したのに対して、“主に妻”は前回調査より16.1ポイント減少した。

一方、“夫婦で”や“主に夫”の割合は前回調査とほぼ同じである。



⑧ 地域の行事参加や近所とのつきあい

◇全体



- 全体では、“夫婦で”が31.2%、“主に妻”が23.5%、“主に夫”が20.8%である。
- “夫婦で”は、女性と男性の割合がほぼ同じである。“主に妻”は、女性が男性を上回り、“主に夫”は、男性が女性を上回る。
- “夫婦で”は、60代を中心に中高年代で高く、“主に妻”は、20代が高い。また、“家族全員”は10代が高くなっている。

◇性別

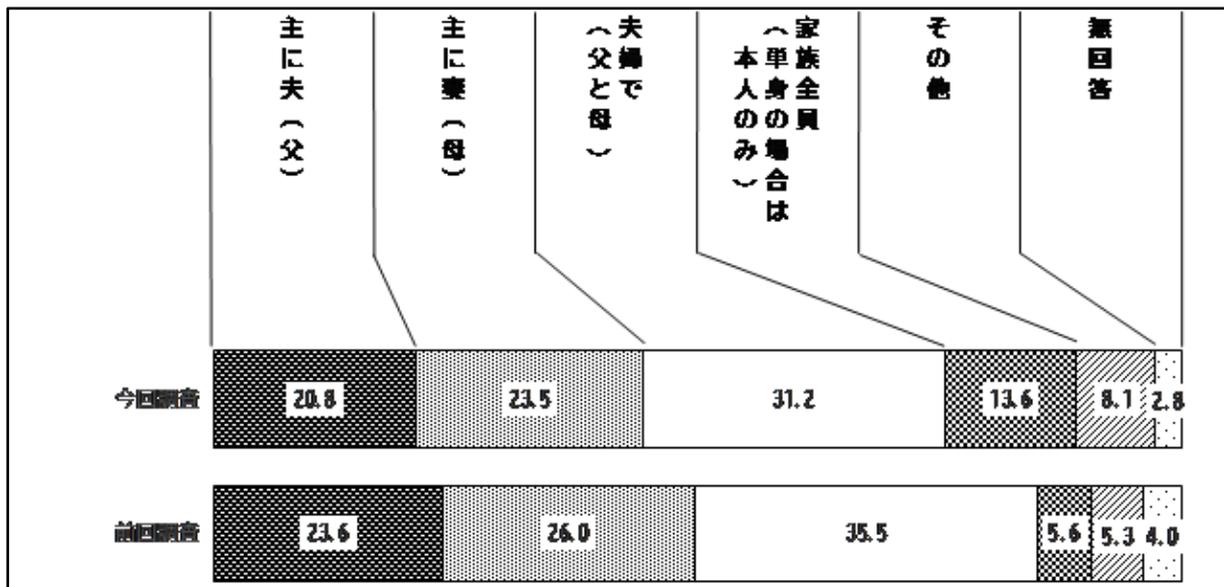
“夫婦で”は、女性(31.0%)と男性(31.3%)でほぼ同じである。“主に妻”は、女性(30.0%)が男性(15.5%)を14.5ポイント上回り、“主に夫”は、男性(26.6%)が女性(16.0%)を10.6ポイント上回る。

◇年代別

“夫婦で”は、60代(36.7%)、50代(34.5%)、70代以上(29.6%)の中高年代で高く、“主に妻”は、20代(34.1%)が高い。また、“家族全員”は、10代(37.5%)が高い。

◆前回調査との比較

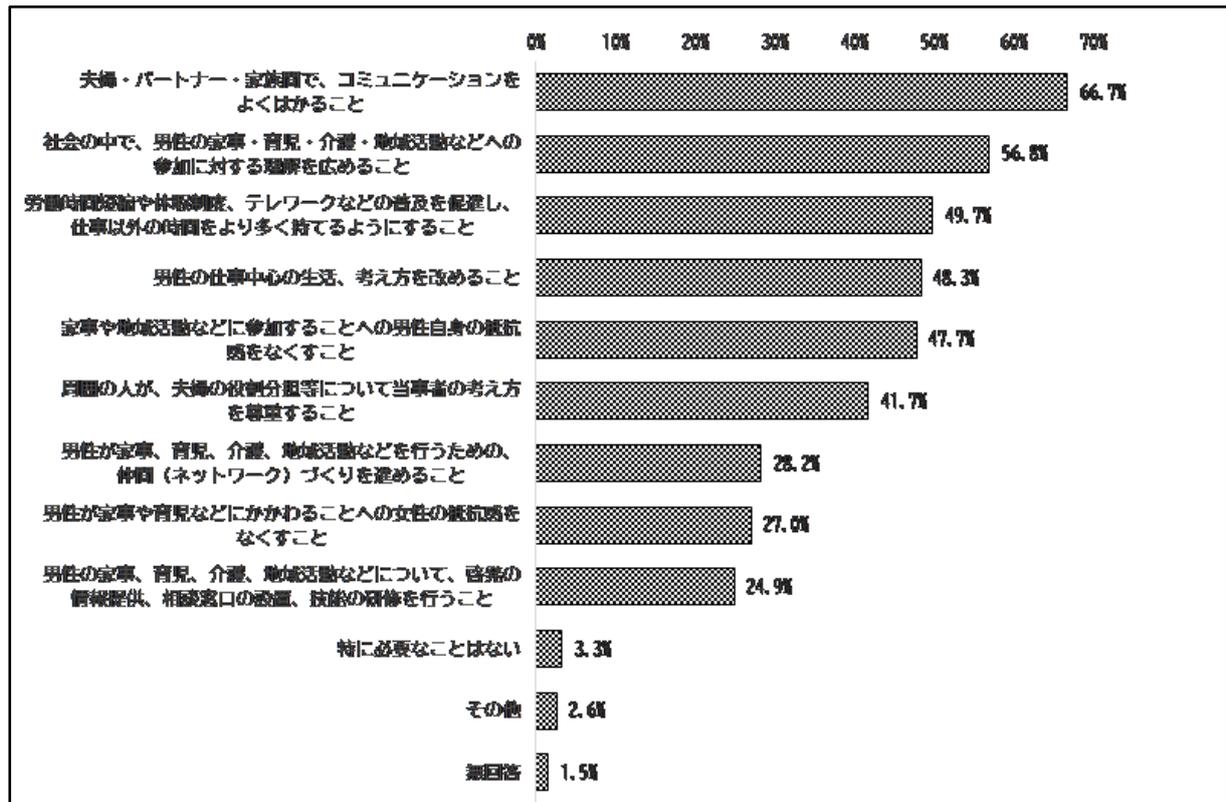
“夫婦で”の割合は4.3ポイント、“主に夫”は2.8ポイント、“主に妻”は2.5ポイントそれぞれ前回調査より減少した。一方、“家族全員”は8.0ポイント前回調査より増加した。



(3) 男性が家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加していくために必要なこと

| | |
|------|---|
| 問 10 | 今後、男性が女性とともに家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答) |
|------|---|

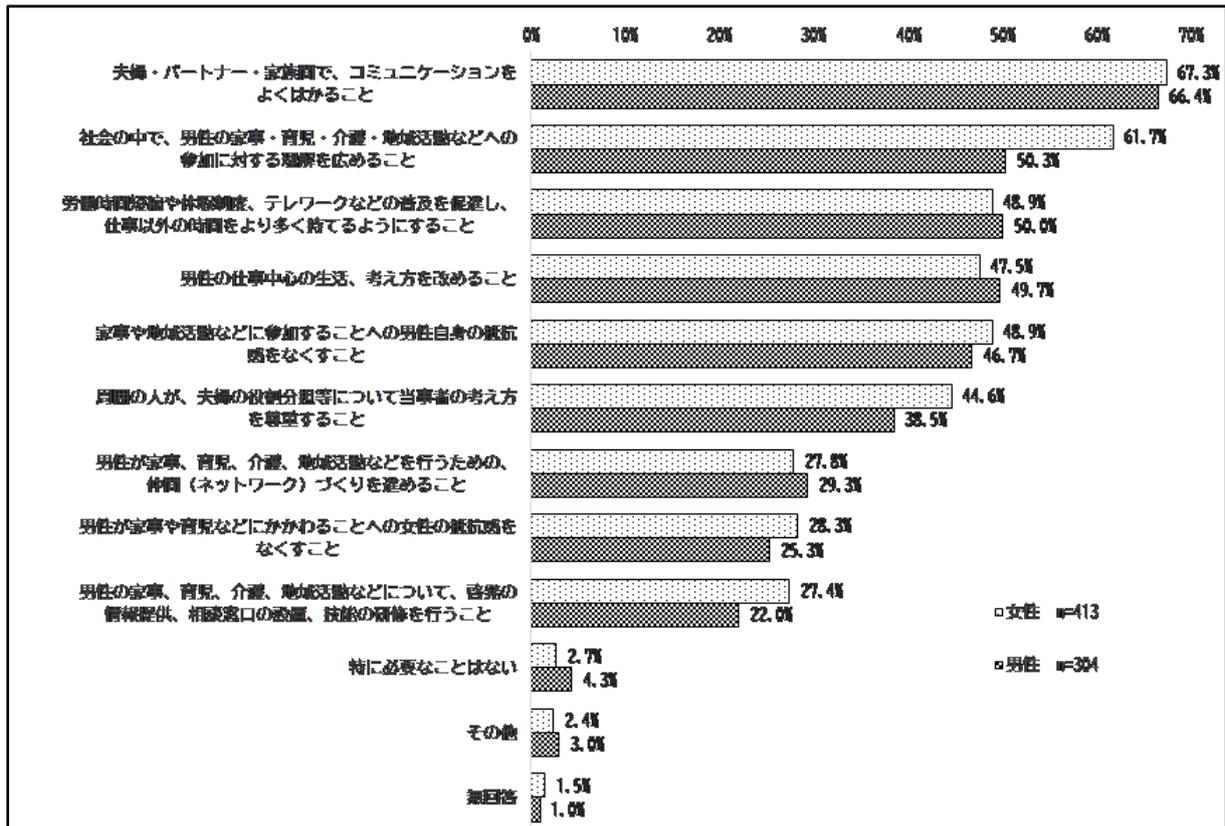
◇全体



- 「夫婦・パートナー・家族間で、コミュニケーションをよくはかること」(66.7%) が最も高く、次いで「社会の中で、男性の家事・育児・介護・地域活動などへの参加に対する理解を広めること」(56.8%) で、ともに回答者の半数以上を占めている。
- また、「労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどの普及を促進し、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること」(49.7%)、「男性の仕事中心の生活、考え方を改めること」(48.3%)、「家事や地域活動などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと」(47.7%)、「周囲の人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重すること」(41.7%) も、それぞれ4割以上と高い。

◇性別

「社会の中で、男性の家事・育児・介護・地域活動などへの参加に対する理解を広めること」は、女性（61.7%）の割合が男性（50.3%）を11.4ポイント上回り、「夫婦・パートナー・家族間で、コミュニケーションをよくはかること」と「労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどの普及を促進し、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること」では、それぞれ女性と男性がほぼ同じである。



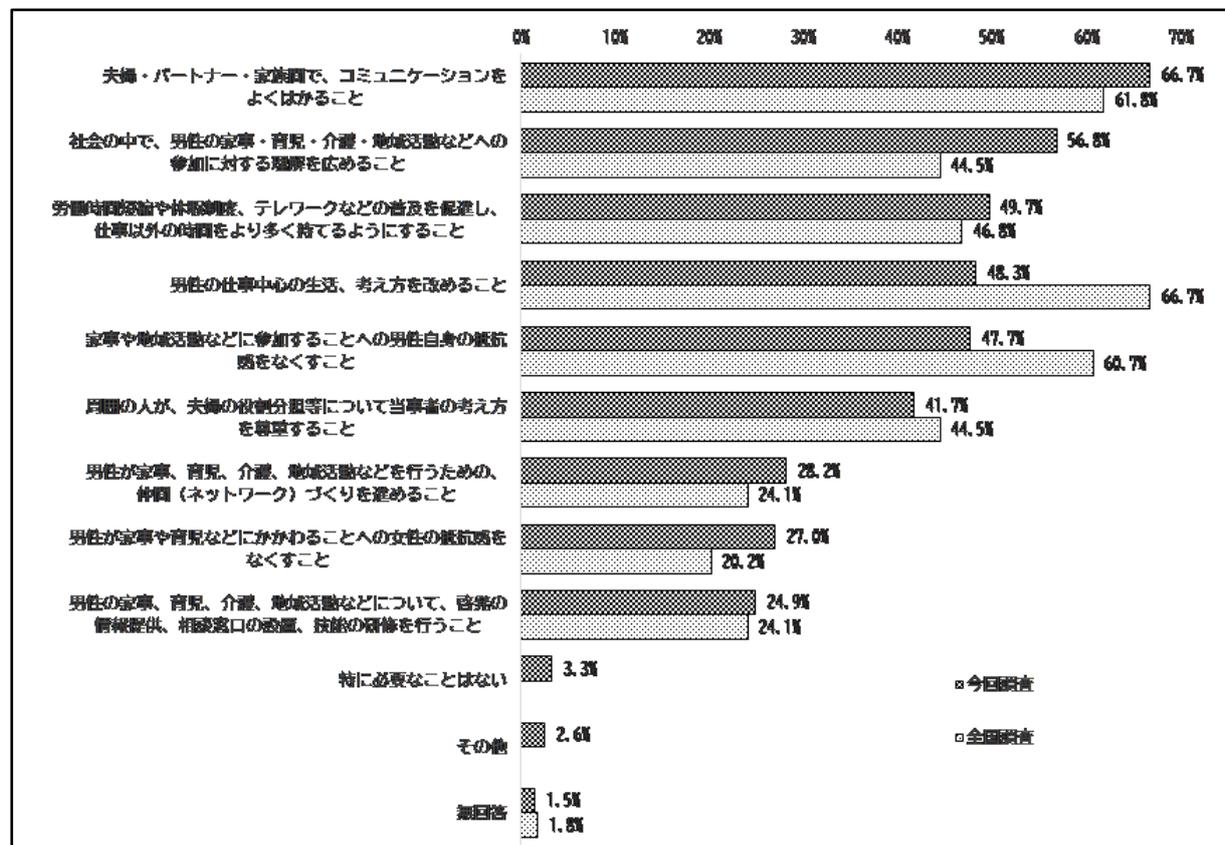
◇年代別

「夫婦・パートナー・家族間で、コミュニケーションをよくはかること」は50代（72.4%）と20代（70.5%）の割合が高い。

| | 合計 | の家事や地域活動などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと | 男性が家事や育児などにかかわることへの女性の抵抗感をなくすこと | 夫婦・パートナー・家族間で、コミュニケーションをよくはかること | 周囲の人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重すること | 社会の中で、男性の家事・育児・介護・地域活動などへの参加に対する理解を広めること | 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどの普及を促進し、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること | 男性の仕事中心の生活、考え方を改めること | 男性の家事・育児・介護、地域活動などについて、啓発の情報提供・相談窓口の設置、技能の研修を行うこと | 男性が家事・育児・介護、地域活動などを行うための、仲間（ネットワーク）づくりを進めること | 特に必要なことはない | その他 | 無回答 |
|-------|-----|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|--|---|----------------------|---|--|------------|-----|-----|
| 全体 | 727 | 47.7 | 27.0 | 66.7 | 41.7 | 56.8 | 49.7 | 48.3 | 24.9 | 28.2 | 3.3 | 2.6 | 1.5 |
| 年代別 | 10代 | 8 | 50.0 | 50.0 | 37.5 | 50.0 | 62.5 | 62.5 | 62.5 | 62.5 | | | |
| | 20代 | 44 | 36.4 | 27.3 | 70.5 | 45.5 | 63.6 | 65.9 | 52.3 | 22.7 | | 2.3 | |
| | 30代 | 75 | 40.0 | 22.7 | 61.3 | 42.7 | 61.3 | 64.0 | 50.7 | 14.7 | 1.3 | 4.0 | 1.3 |
| | 40代 | 121 | 48.8 | 25.6 | 60.3 | 45.5 | 56.2 | 49.6 | 48.8 | 17.4 | 2.5 | 4.1 | |
| | 50代 | 116 | 44.0 | 22.4 | 72.4 | 37.9 | 50.0 | 49.1 | 47.4 | 22.4 | 1.7 | 3.4 | 0.9 |
| | 60代 | 139 | 51.8 | 28.1 | 69.1 | 42.4 | 52.5 | 41.7 | 45.3 | 26.6 | 32.4 | 2.9 | 1.4 |
| 70代以上 | 216 | 51.9 | 30.6 | 68.5 | 41.2 | 60.6 | 45.4 | 48.1 | 32.4 | 29.6 | 6.5 | 1.9 | 2.8 |

◆全国調査との比較

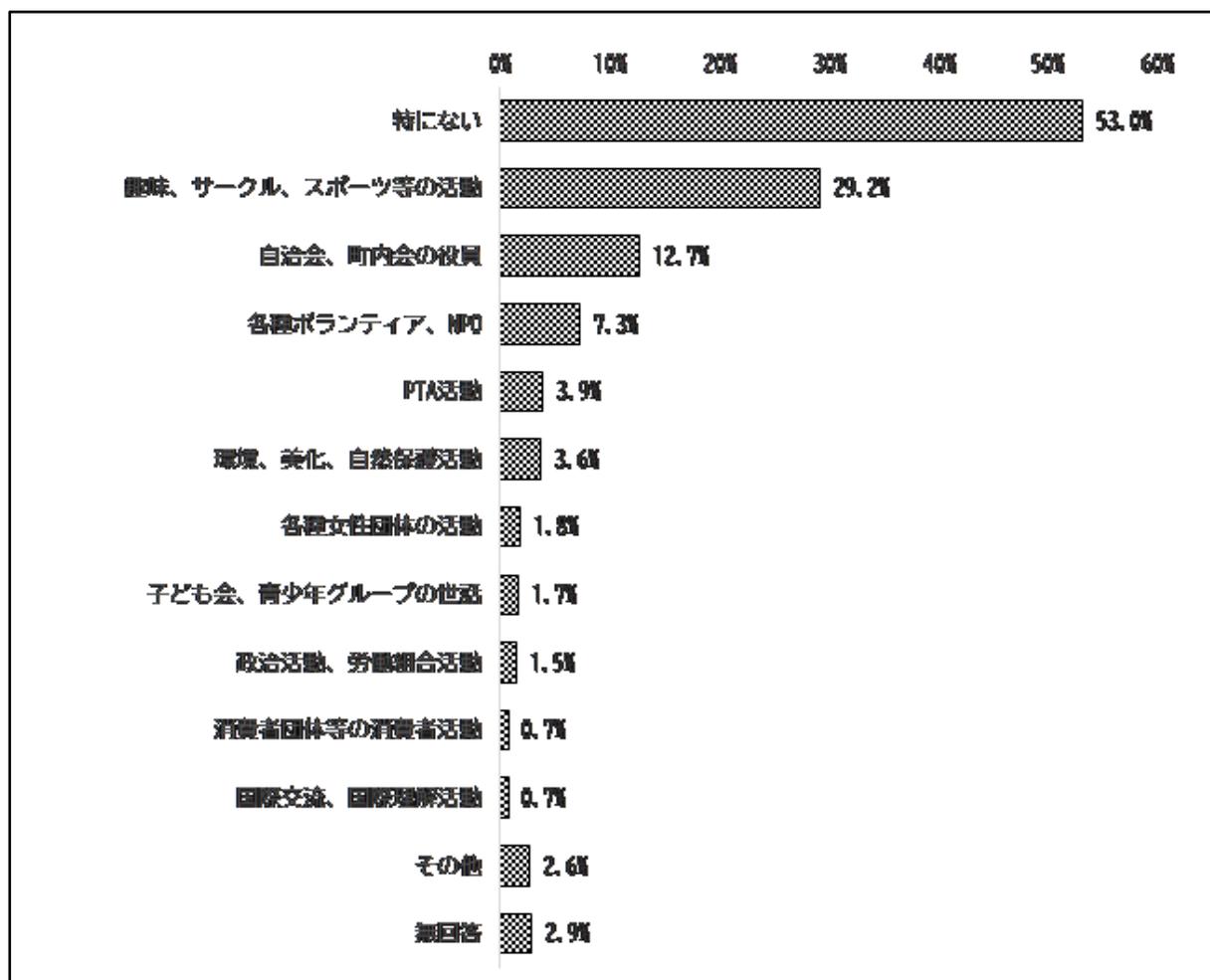
「夫婦・パートナー・家族間で、コミュニケーションをよくはかること」や「社会の中で、男性の家事・育児・介護・地域活動などへの参加に対する理解を広めること」などは、福島市の割合が全国を上回り、「男性の仕事中心の生活、考え方を改めること」や「家事や地域活動などに参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと」などは、全国の割合が福島市を大きく上回る。



(4) 職業以外におこなっている活動

| | |
|------|--------------------------------------|
| 問 11 | あなたは現在、職業以外に何かおこなっている活動はありますか。(複数回答) |
|------|--------------------------------------|

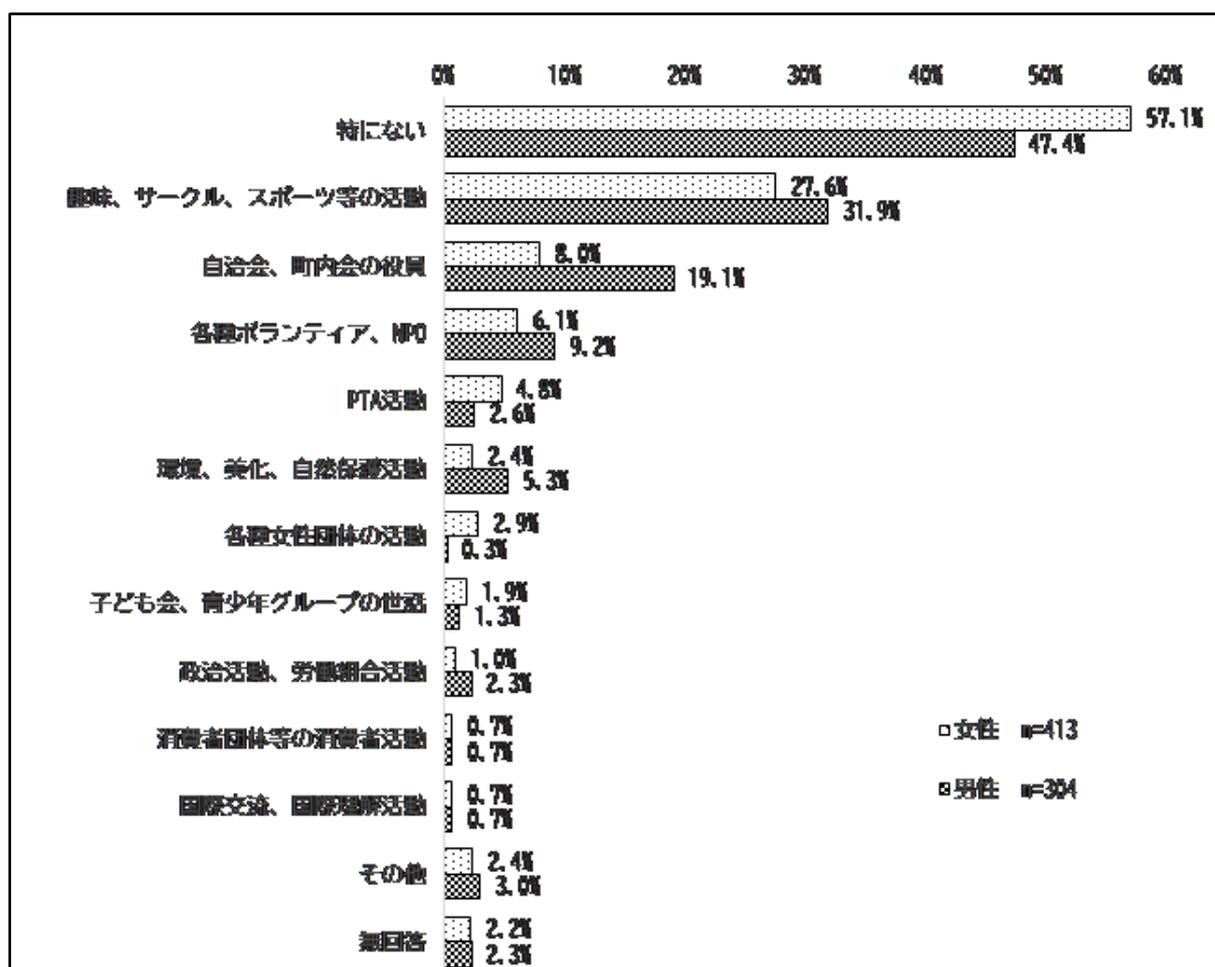
◇全体



- 「特にない」(53.0%)が、ほぼ半数で最も高い。以下、「趣味、サークル、スポーツ等の活動」(29.2%)、「自治会、町内会の役員」(12.7%)、「各種ボランティア、NPO」(7.3%)が続いている。

◇性別

「特にない」は、女性(57.1%)が男性(47.4%)を9.7ポイント上回り、ともに約半数を占める。また、「趣味、サークル、スポーツ等の活動」は、男性(31.9%)が女性(27.6%)を4.3ポイント、「自治会、町内会の役員」では、男性(19.1%)が女性(8.0%)を11.1ポイント上回る。



◇年代別

「特にない」は、30代（64.0%）が最も高く、次いで20代（63.6%）、10代（62.5%）が続き、70代以上（47.7%）が最も低い。

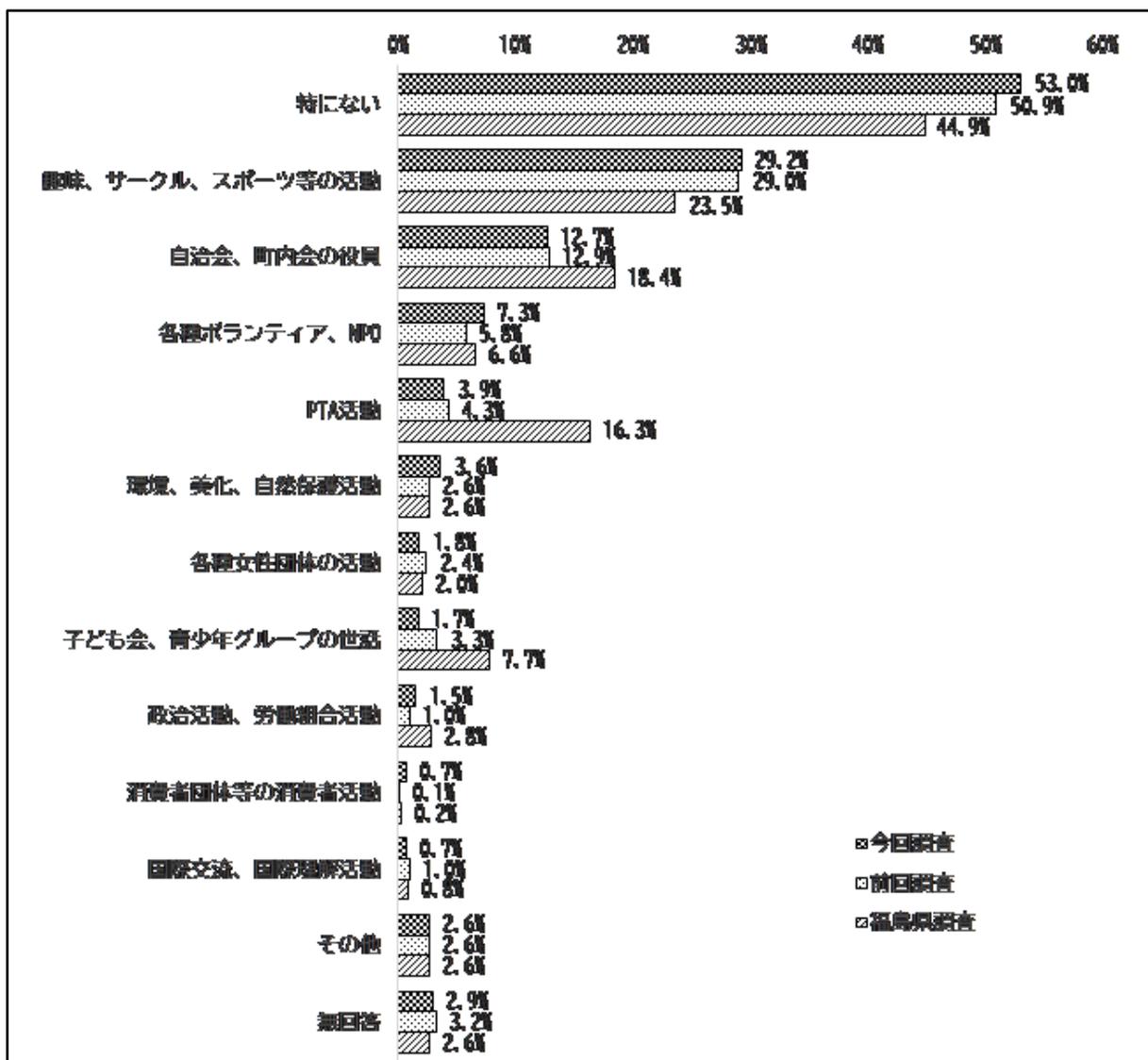
また、「趣味、サークル、スポーツ等の活動」は、60代（33.1%）、20代（31.8%）、70代以上（31.5%）の割合が高く、「自治会、町内会の役員」は、70代以上（19.9%）、60代（15.1%）の高年代で高くなっている。

| 年代別 | 合計 | 特にない | 各種ボランティア、NPO | 自治会、町内会の役員 | 子ども会、青少年グループの世話 | PTA活動 | 各種女性団体の活動 | 消費者団体等の消費者活動 | 趣味、サークル、スポーツ等の活動 | 政治活動、労働組合活動 | 環境、美化、自然保護活動 | 国際交流、国際理解活動 | その他 | 無回答 |
|-------|-----|------|--------------|------------|-----------------|-------|-----------|--------------|------------------|-------------|--------------|-------------|------|-----|
| | | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 |
| 全体 | 727 | 53.0 | 7.3 | 12.7 | 1.7 | 3.9 | 1.8 | 0.7 | 29.2 | 1.5 | 3.6 | 0.7 | 2.6 | 2.9 |
| 10代 | 8 | 62.5 | | | 12.5 | 12.5 | | | 25.0 | | 12.5 | | 12.5 | |
| 20代 | 44 | 63.6 | 2.3 | | | 2.3 | | | 31.8 | | 2.3 | 2.3 | | |
| 30代 | 75 | 64.0 | 8.0 | 2.7 | 2.7 | 4.0 | | | 24.0 | 2.7 | 2.7 | | | 1.3 |
| 40代 | 121 | 53.7 | 2.5 | 9.9 | 4.1 | 14.9 | 0.8 | 0.8 | 24.0 | 0.8 | 3.3 | | 0.8 | 1.7 |
| 50代 | 116 | 56.9 | 10.3 | 11.2 | | 3.4 | | | 29.3 | 0.9 | 2.6 | 0.9 | 1.7 | 0.9 |
| 60代 | 139 | 48.2 | 7.9 | 15.1 | | 0.7 | 5.0 | 0.7 | 33.1 | 2.2 | 1.4 | | 2.9 | 2.2 |
| 70代以上 | 216 | 47.7 | 9.3 | 19.9 | 1.9 | | 2.3 | 1.4 | 31.5 | 1.9 | 6.0 | 1.4 | 5.1 | 4.2 |

◆前回調査・福島県調査との比較

「特にない」は、福島市が福島県調査を 8.1 ポイント、また前回調査より 2.1 ポイントそれぞれ上回る。

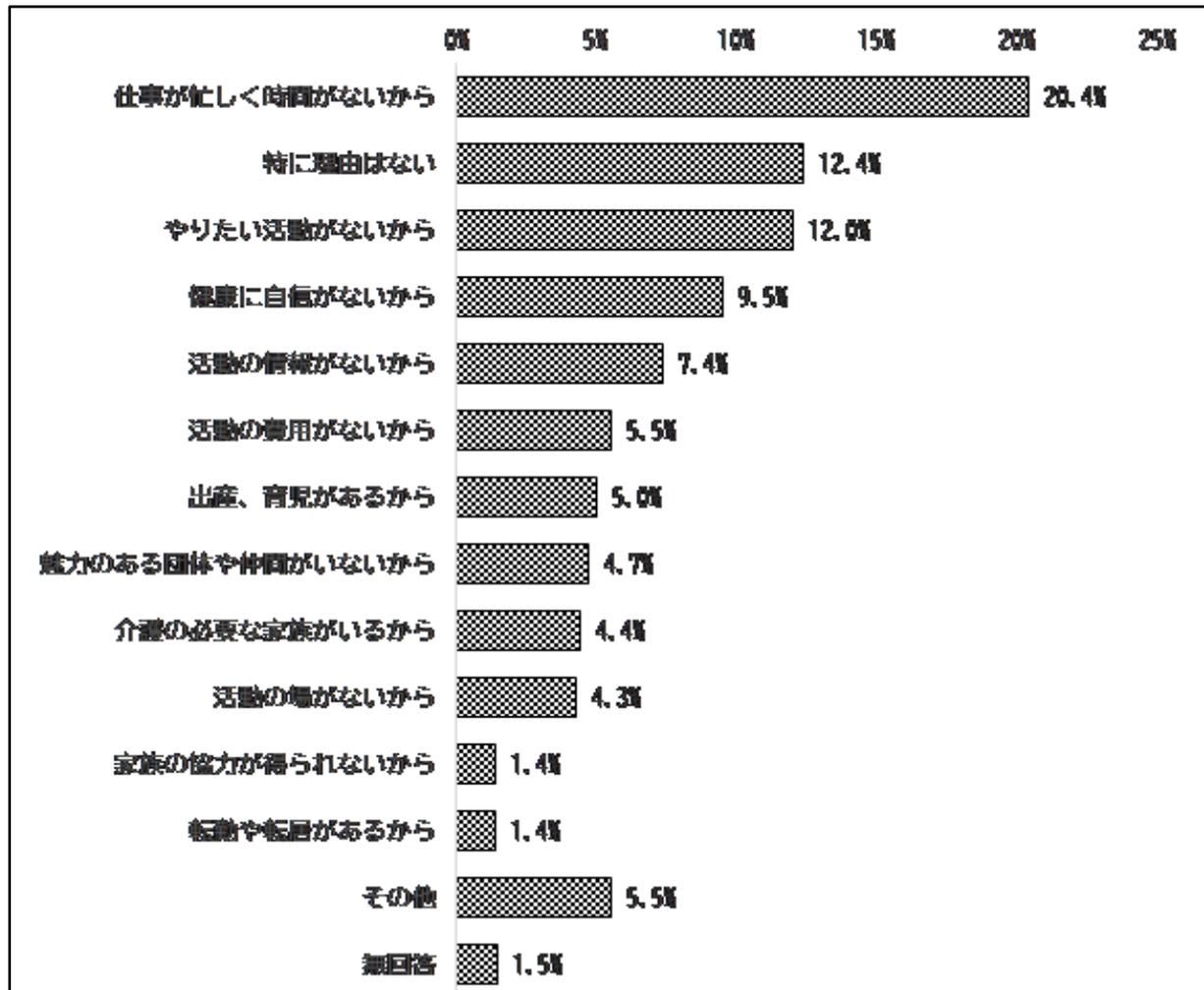
一方、「趣味、サークル、スポーツ等の活動」の場合、福島市と前回調査の割合はほぼ同じであるが、福島県調査より 5.7 ポイント上回っている。また、「自治会、町内会の役員」や「PTA活動」、「子ども会、青少年グループの世話」では、福島県の割合が福島市より高くなっている。



(5) 職業以外の活動に参加していない理由

| | |
|------|---|
| 問 12 | 問 11 で 1 と答えた方にお聞きします。あなたが問 11 の活動に参加していない、もしくは参加できない理由は何ですか。(複数回答) |
|------|---|

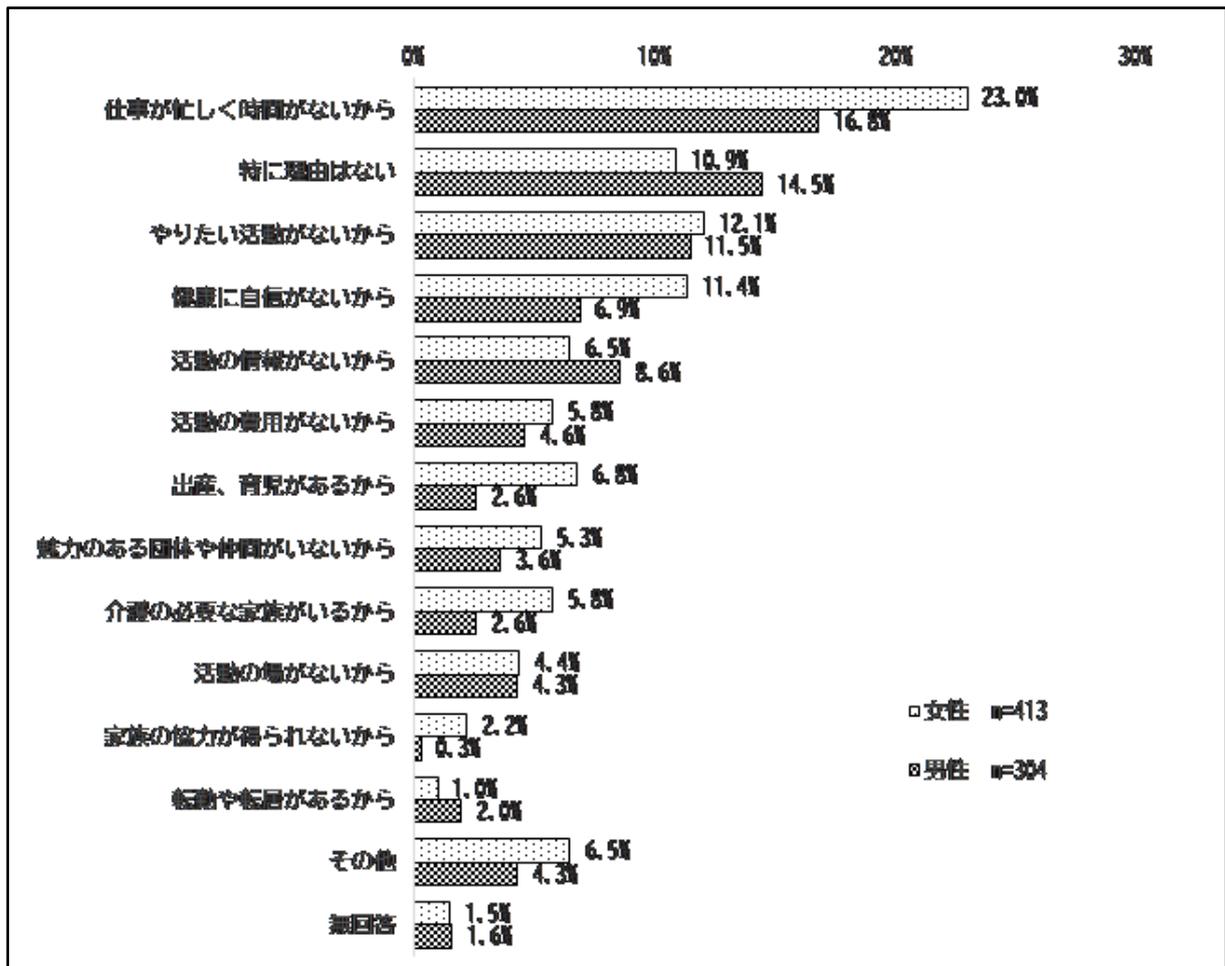
◇全体



- 「仕事が忙しく時間がないから」(20.4%)が最も高く、以下、「特に理由はない」(12.4%)、「やりたい活動がないから」(12.0%)、「健康に自信がないから」(9.5%)が続いている。

◇性別

「仕事が忙しく時間がないから」は、女性(23.0%)が男性(16.8%)を6.2ポイント上回る。また、「特に理由はない」は、男性(14.5%)が女性(10.9%)を3.6ポイント上回る。「やりたい活動がないから」は、女性と男性の割合はほぼ同じであり、「健康に自信がないから」は、女性の割合が高い。



◇年代別

「仕事が忙しく時間がないから」は、30代（44.0%）で最も高く、以下、50代（31.0%）、40代（29.8%）、20代（25.0%）の年代で高くなっている。

また、「特に理由はない」は、10代（37.5%）で高く、「健康に自信がないから」は、70代以上（15.7%）が特に高くなっている。

| | 合計 | 仕事が忙しく時間がないから | 出産、育児があるから | 介護の必要な家族がいるから | 家族の協力が得られないから | 転勤や転居があるから | 健康に自信がないから | やりたい活動がないから | 魅力のある団体や仲間がないから | 活動の場がないから | 活動の費用がないから | 活動の情報がわからないから | 特に理由はない | その他 | 無回答 |
|-------|-----|---------------|------------|---------------|---------------|------------|------------|-------------|-----------------|-----------|------------|---------------|---------|------|-----|
| 全体 | 727 | 20.4 | 5.0 | 4.4 | 1.4 | 1.4 | 9.5 | 12.0 | 4.7 | 4.3 | 5.5 | 7.4 | 12.4 | 5.5 | 1.5 |
| 年代別 | 10代 | 8 | | | | | | 12.5 | | | | | 37.5 | 12.5 | |
| | 20代 | 44 | 25.0 | 11.4 | | | 4.5 | 13.6 | | 4.5 | 4.5 | 13.6 | 15.9 | 18.2 | |
| | 30代 | 75 | 44.0 | 25.3 | 2.7 | | 1.3 | 4.0 | 17.3 | 4.0 | 2.7 | 6.7 | 6.7 | 8.0 | 5.3 |
| | 40代 | 121 | 29.8 | 9.1 | 5.0 | 0.8 | 5.0 | 5.8 | 13.2 | 4.1 | 5.0 | 7.4 | 9.1 | 11.6 | 1.7 |
| | 50代 | 116 | 31.0 | | 6.0 | 4.3 | 0.9 | 6.9 | 13.8 | 6.0 | 6.9 | 7.8 | 3.4 | 12.9 | 2.6 |
| | 60代 | 139 | 15.8 | | 4.3 | 1.4 | | 10.8 | 12.9 | 5.8 | 4.3 | 6.5 | 9.4 | 8.6 | 5.0 |
| 70代以上 | 216 | 3.7 | | 5.6 | 0.9 | 0.9 | 15.7 | 7.4 | 4.6 | 3.2 | 2.3 | 6.5 | 15.3 | 9.7 | |